

～人とひと 輝く笑顔がはぐくむ 健康なまち ながおか～

ながおかヘルシープラン21

最終評価報告

平成25年3月

長岡市

■ 目次

I	ながおかヘルシープラン21の策定と経過	1
1	ながおかヘルシープラン21策定の目的	1
2	ながおかヘルシープラン21策定後の活動展開	2
II	最終評価の目的と進め方	3
1	最終評価の目的	3
2	最終評価の流れ	3
3	最終評価の方法	4
III	最終評価の結果	4
1	全体の目標達成状況の評価	4
2	世代別の評価	4
	(1) 乳幼児期(0～6歳)	8
	(2) 学童思春期(7～18歳)	15
	(3) 青年期(19～39歳)	23
	(4) 壮年期(40～64歳)	30
	(5) 高齢期(65歳～)	39
	(6) 全年代共通(環境)	46
3	重点項目の関連事業評価	49
4	重点事業一覧	56
IV	資料	
1	次期計画策定部会員名簿	63
2	総合アドバイザーチーム名簿	65
3	最終評価に関する出典一覧	66

I ながおかヘルシープラン21の策定と経過

1 ながおかヘルシープラン21策定の目的

時代の変遷とともに急速な少子高齢化や生活習慣病の増加、生活様式の変化等、市民を取り巻く状況は大きく変動しています。また、健康に対する価値観も多様化しており、一人ひとりが日常生活の中で健康づくりを意識すること、そして一人ひとりの健康づくりが実現できる環境づくりが求められています。

ながおかヘルシープラン21は、市民のありたい姿「人とひと 輝く笑顔がはぐくむ 健康なまち ながおか」をめざして、自分自身の生き方として積極的に健康づくりに取り組むための目標と具体的な目標値を設定し、さまざまな取り組みを行うために策定した計画です。

2 ながおかヘルシープラン21策定後の活動経過

ながおかヘルシープラン21は、旧長岡市の計画として平成15年に策定しました。これまでの10年間、関係機関・団体・行政が連携しながらさまざまな取り組みを行ってきました。平成19年には、中間評価部会を設置し、中間評価を実施し、計画の見直しを行っています。

また、この間3度の市町村合併を経て新長岡市となりました。計画の最終年度である24年度に旧長岡市の計画の最終評価を行うとともに、今後は長岡市の健康づくり計画としてさまざまな取り組みを推進していくこととなります。

2 ながおかヘルシープラン21策定後の活動展開

中間評価

最終評価・新計画策定

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
健康なまちづくり普及啓発事業	啓発リーフレットの作成・配布					中間評価 リーフレットの作成・配布					
	ホームページの作成・掲載、健康づくり事業の冠化										
地域における活動の推進	井戸端会議	地区健康づくりモデル事業				王寺川地区		寺泊地域			
	健康づくり研修会等への派遣・健康づくり関係者研修会の開催										
	健康づくり月刊誌(配布は22年度で終了)・地区診断パッケージの提供・健康づくりレターの作成・配布										
	地区ウォーキングマップ作成										
	介護予防事業の推進										
健康づくり支援のための関係機関との連携	HP21策定委員会	ながおかヘルシープラン21推進協議会									
	HP21策定部会					中間評価部会					次HP21策定部会
	児童館食育プログラム										
	〈食育部会〉 食育連携プログラム作成・配布、教室開催 児童館食育プログラム作成・配布、教室開催					食育推進計画					
	〈生活習慣病予防部会〉 長岡保健所主催 健康一ロメモ作成・配布 健康教室の地域・職域合同開催					新〈生活習慣病予防部会〉長岡市主催 働き盛り世代(青年期・壮年期)の生活習慣病予防について具体的な取り組みを検討					
	お父さん改造計画							燃焼系男子			
	父の日企画「家族で守ろうパパの健康」							健康づくりサポーター企業登録事業			
	〈こころの健康づくり部会〉 「こころの健康づくり相談機関ガイド」作成・配布 ガイドブック掲載関係機関情報交換会 こころの健康づくり講演会 自殺予防カード作成・配布					自殺予防対策庁内庁外連絡会議					
	こころの相談機関情報交換会・講演会の開催・相談カード配布										
	ながおかヘルシープラン21推進連絡会議										
進捗管理	ながおかヘルシープラン21進捗状況調査										
	中間評価アンケート				最終評価アンケート 歩数調査						
総合アドバイザーチームの設置(県内大学学識経験者)											
国の動向	健康増進法施行	WHOたばこ規制枠組み条約批准	介護保険制度改正(予防重視) 食育基本法施行	自殺対策基本法施行	がん対策基本法施行	特定健診、保健指導開始	「受動喫煙防止対策について」健康局長通知	歯科口腔保健法施行			

Ⅱ 最終評価の目的と進め方

1 最終評価の目的

ながおかヘルシープラン21では市民のありたい姿「人とひと 輝く笑顔がはぐくむ健康なまち ながおか」をめざして、各世代でありたい姿・健康目標を設定し、健康づくりの主体である個人が、家庭や地域社会において豊かな生活を実現するため、行政や地域、関係団体がそれぞれの役割を担い、健康なまちづくりの施策に取り組んできました。

ながおかヘルシープラン21の評価は、平成19年度に中間評価を行い、平成23年度に最終評価のためのアンケート調査を実施しました。平成24年度は部会を組織して、策定時及び中間評価時に設定した目標の達成状況を検証するとともに、この結果を次期計画に反映させていくために最終評価を行いました。

2 最終評価の流れ

実施日時	形態	内容
平成23年6月14日(火) ～6月16日(木)	歩数調査	青年期・壮年期・高齢期の計237名に対し、起床時から就寝時までの歩数調査を実施 期間 3日間
平成23年7月11日(月) ～9月8日(木)	最終評価事業調査	各年代の指標に関する全市調査 調査票配布による自記式調査法 有効回答数3,642名(回収率91.9%)
平成24年5月	進捗状況調査	各重点取り組み事業の23年度実績調査
平成24年7月19日(木)	第1回部会 (推進協議会合同開催)	・最終評価のスケジュールについて ・最終評価アンケート結果について ・健康づくり井戸端会議経過報告について
平成24年7月30日(月)	第2回部会	・各世代のありたい姿・健康目標・行動生活様式の指標の現状値と最終値との比較と評価 ・数値の変化に関する原因・背景の分析
平成24年8月30日(木)	第3回部会	・数値の変化に関する原因・背景の分析 ・ありたい姿の評価

3 最終評価の方法

指標の評価方法について

ながおかヘルシープラン2 1の策定時に設定された各世代の目標値項目について策定時の値と直近の値を比較しました。

- ①策定時現状値（旧長岡市）と長岡地域の最終値を比較してその変化を評価しました。
- ②長岡地域の最終値が把握できない指標や、現状値がない指標に関しては、「評価せず」としました。
- ③数値の増減だけでなく、検定結果や部会員の意見等を総合的に判断して、「改善」「悪化」「変化なし」の評価をしました。
- ④各指標の最終値については、把握可能な直近データを使用しました。（詳細は出典66項参照）

Ⅲ 最終評価の結果

1 全体の目標達成状況の評価

5つの世代と環境分野の全指標 528項目について、その達成状況を評価・分析した結果は、次の「表1」のとおりです。

528項目中、「評価せず」の216項目を除く312項目について、「改善」した項目は209項目（67.0%）であり、世代別では学童思春期と高齢期に「改善」の項目が多くみられました。

「変化なし」の項目は、26項目（8.3%）でした。

また、「悪化」した項目は、77項目（24.7%）で、世代別では壮年期が、21項目（51.2%）と項目数が多くみられました。

2 世代の評価

各世代の「ありたい姿」について、その指標の変化による評価の結果は、次の「表2」のとおりです。

各世代についての評価は、「ありたい姿」を実現するために設定した「健康目標」や「行動・生活様式」の指標の変化等から行い、これらをもとに次期計画に向けてを「今後の取り組みの方向性」としてまとめました。

表1

指標の増減による評価

ありたい姿 + 健康目標 + 行動生活様式 (評価せずを除く)

		改善	変化なし	悪化	小計	評価せず	合計
乳幼児期	ありたい姿	8(100%)			8	5	13
	健康目標	4(36.4%)	2(18.1%)	5(45.5%)	11	13	24
	行動・生活様式	35(58.3%)	10(16.7%)	15(25.0%)	60	26	86
	計	47(59.5%)	12(15.2%)	20(25.3%)	79	44	123
学童思春期	ありたい姿	17(94.4%)	1(5.6%)		18		18
	健康目標	13(72.2%)	2(11.1%)	3(16.7%)	18	10	28
	行動・生活様式	57(72.2%)	5(6.3%)	17(21.5%)	79	15	94
	計	87(75.7%)	8(6.9%)	20(17.4%)	115	25	140
青年期	ありたい姿	3(75.0%)	1(25.0%)		4	1	5
	健康目標	3(75.0%)		1(25.0%)	4	17	21
	行動・生活様式	21(72.4%)	2(6.9%)	6(20.7%)	29	22	51
	計	27(73.0%)	3(8.1%)	7(18.9%)	37	40	77
壮年期	ありたい姿	2(40.0%)		3(60.0%)	5	4	9
	健康目標		1(25.0%)	3(75.0%)	4	24	28
	行動・生活様式	15(46.9%)	2(6.2%)	15(46.9%)	32	27	59
	計	17(41.5%)	3(7.3%)	21(51.2%)	41	55	96
高齢期	ありたい姿	6(85.7%)		1(14.3%)	7	3	10
	健康目標	4(57.1%)		3(42.9%)	7	27	34
	行動・生活様式	10(83.3%)		2(16.7%)	12	15	27
	計	20(76.9%)		6(23.1%)	26	45	71
環境	ありたい姿	2(100%)			2	1	3
	健康目標	6(100%)			6	2	8
	行動・生活様式	3(50.0%)		3(50.0%)	6	4	10
	計	11(78.6%)		3(21.4%)	14	7	21
全体	ありたい姿	38(86.4%)	2(4.5%)	4(9.1%)	44	14	58
	健康目標	30(60.0%)	5(10.0%)	15(30.0%)	50	93	143
	行動・生活様式	141(64.7%)	19(8.7%)	58(26.6%)	218	109	327
	計	209(67.0%)	26(8.3%)	77(24.7%)	312	216	528

表2

「ありがたい姿」評価一覧

世代	ありがたい姿	指標		現状値	最終値	目標値	変化	指標の変化の評価			
								改善	変化なし	悪化	評価せず
乳幼児期	のびのび笑顔で安心子育て	子どもが安心・安全に育つ環境であると思う親の割合	6ヶ月	77.2%	93.3%	→	△*	○			
			3歳	80.7%	93.9%		△*	○			
			#2 5歳	76.6%	88.4%		△*	○			
		子どもが健康に生まれ育つことへの満足度	6ヶ月	82.1%	89.4%	→	△*	○			
			3歳	85.4%	89.1%		△*	○			
			#2 5歳	86.7%	87.1%		△*	○			
	わくわくドキドキうれしい体験をたくさんする	物事に興味を持ったり、わくわくするような体験をしている子どもの割合	3歳	91.5%	98.8%	→	△*	○			
			#2 5歳	91.6%	93.2%		△*	○			
	すくすく育つ	身体的に健康に育っている子どもの割合	6ヶ月	82.1%	—	→	—				○
			3歳	85.4%	—		—				○
#2 5歳			86.7%	—	—					○	
家庭や地域で安心して子育てできる	長岡が子育てしやすいまちだと思える人の割合	52.2%	—	60%	—					○	
心にゆとりを持って子育てができる	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の割合	86.8%	—	↑	—					○	
#6											
学童思春期	元気な身体をつくる・病気にならない	自分は健康だと思える児童・生徒の割合	小	90.9%	90.2%	→	⇒*		○		
			中	84.3%	91.1%	90%	△*	○			
			#2 高	80.1%	88.2%	85%	△*	○			
	自分なりの目標を持ち、充実した生活を送る	自分のやりたいことを周囲が認めてくれていると思う児童・生徒の割合	小	74.8%	88.7%	↑	△*	○			
			中	71.2%	83.0%		△*	○			
			#2 高	58.9%	79.4%		△*	○			
		毎日の生活が楽しいと思う児童・生徒の割合	小	92.1%	97.9%	→	△*	○			
			中	84.9%	94.4%		△*	○			
			#2 高	77.1%	86.8%		△*	○			
	性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮できる	自分のやりたいことをするのに性別を理由に制約を感じる児童・生徒の割合	小	54.2%	38.9%	↓	▼*	○			
			中	50.9%	45.8%		▼*	○			
			#2 高	57.1%	36.2%		▼*	○			
	福祉の心をもつ	他の人の役に立ちたいと思う児童・生徒の割合	小	92.3%	96.7%	→	△*	○			
			中	87.6%	94.7%		△*	○			
#2 高			85.8%	94.5%	△*		○				
家庭や地域で安心して暮らす	家庭や地域に居場所があると思う児童・生徒の割合	小	92.3%	98.2%	→	△*	○				
		中	89.4%	96.0%		△*	○				
		#2 高	85.0%	93.1%		△*	○				

※現状値に対する最終値の変化：△増加している ▼減少している ⇒変化なし *検定で有意差があるもの ※最終値が得られなかったものは評価せずとする #は出典No.

世代	ありたい姿	指標		現状値	最終値	目標値	変化	指標の変化の評価			
								改善	変化なし	悪化	評価せず
青年期	い元 あ気 る心 充実 した う生 活お	仲間と仕事や余暇を楽しみ、生活に充実感がある #2		68.9%	71.5%	↑	△		○		
		病気にわずかに元気に過ごす #27→#2	20代	82.7%	95.1%	90%	△	○			
			30代	82.3%							
		妊娠や出産期を健やかに送る #2		61.0%	82.1%	80%	△*	○			
		女性が安心して生活できる #1,18,20		54件	—	—	—				○
地域で支え合い生きがいを持って暮らす #2		61.9%	69.7%	↑	△	○					
壮年期	自分らしく 前向きに 仲間と 共に歩む	病気にわずかにやりたいことができる #27→#2		76.3%	88.8%	↑	△	○			
		身体を動かすことを楽しめる #2		89.9%	84.9%	→	▼*			○	
		楽しくゆったり食事ができる #2		71.8%	67.1%	↑	▼*			○	
		気持ちが明るく持って暮らす #2		69.0%	69.9%	↑	△*	○			
		地域に親しみふれ合って暮らす #2		89.8%	86.6%	→	▼*			○	
		家庭や地域で男女が力を合わせて暮らす #26	家庭	24.9%	—	30%	—				○
			職場	18.2%	—	25%	—				○
学校	54.3%		—	60%	—				○		
政治	12.1%		—	15%	—				○		
高齢期	はつらつ 笑顔は みんなの 手本	自分のことが自分でできる #2		84.8%	87.2%	↑	△*	○			
		自分のことが自分でできる #12		2.9%	5.6%	→	△			○	
		要介護等認定者の割合 #16		13.3%	—	15%	—			○	
	楽しく食事ができる #2	食事が楽しい人の割合 #2		92.9%	97.6%	→	△*	○			
		食事をおいしく食べられる人の割合 #2		85.4%		↑	—			○	
		(現在の歯や口腔の状態)食生活が楽しめる人の割合に設問変更 #2			87.4%						
	生きがいを持って暮らす #2		93.7%	94.7%	↑	△*	○				
	地域に親しみ支え合って暮らす #2		95.0%	99.0%	→	△*	○				
家庭や地域で適切な介護サービスを利用しながら安心して暮らす #28		73.0%	—	↑	—			○			
全世代 (環境)	豊かな自然があり、ふれあえる #27		59.4%	—	↑	—			○		
	健康で安心(安全)に暮らせるまち #2	乳幼児	77.9%	91.1%	↑	△*	○				
	多世代	46.6%	64.1%								

※現状値に対する最終値の変化:△増加している ▼減少している →変化なし *検定で有意差があるもの ※最終値が得られなかったものは評価せずとする #は出典No.

(1) 乳幼児期(0～6歳)

「のびのび笑顔であんしん子育て」

安心してのびのび育つ

「子どもが安心・安全に育つ環境であると思う親の割合」や「子どもが健康に育つことへの満足度」は増加しています。

平成21年度から開設された子育て支援施設である子育ての駅や子育て支援センターの拡充などにより、育児講座等の受講利用者が増加しています。

また、開業小児科医院の数の増加、各医院の休診日が重ならないように配慮されていること、夜間帯に受診できる中越子ども急患センター等の施設の充実などにより、子育て環境が整備されてきています。

わくわくドキドキうれしい体験をたくさんする

「物事に興味を持ったりわくわくするような体験をしている子どもの割合」は増加しています。子育ての駅の開設や子育て支援センターの充実により、子どもにとってわくわくドキドキうれしい体験をする環境は整ってきています。また、子どもとどう関わっていいかわからない保護者や子どもと遊べない保護者が見受けられる状況です。

すくすく育つ

子どもの生活状態で、「おやつ回数や内容」「就寝時間」が改善されていますが、「テレビやビデオを2時間以上みる子どもの割合」は増加しています。

「身体的に健康に育っている子どもの割合」は、最終値が得られなかったため評価できませんでした。

家庭や地域で安心して子育てできる

ファミリーサポートや、一時保育・休日保育などの保育サービスが増加し、「子育て支援に関する身の回りの環境やサービスの満足度」(H22 長岡市総合計画アンケート結果 54.7% H17の結果 41.7%)も改善しています。

「長岡が子育てしやすいまちだと思ふ人の割合」は、最終値が得られなかったため評価できませんでした。

心にゆとりをもって子育てができる

「虐待をしていると思う親の割合」に変化はありませんが「父親の家事や育児への協力」や「父親が母親の相談相手や精神的な支えなっている」は増加しています。

仕事で忙しい保護者や、時間があっても子どもと過ごすより自分の趣味等を優先させる保護者等、ゆったりとした気分で子どもと過ごせない保護者が見受けられます。

「ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の割合」は、最終値が得られなかったため評価できませんでした。

【今後の取り組みの方向性】

- 乳幼児期にすくすくと育つには、早寝早起き、排泄習慣、食習慣など、生涯の健康づくりの基盤となる基本的な生活習慣を身につけることが大切です。乳幼児健診、子育ての駅や子育て支援センターでの健康教育等で、子どもが正しい生活習慣を身につけていくことができるように、保護者への働きかけを継続して取り組みます。
- 子どもが健康に育っていくためには、受動喫煙の害を受けないようにすることが大切です。受動喫煙の害についての情報提供等を行い、家庭や地域における禁煙・分煙に関する取り組みを継続します。
- 子どもの心がのびのびと育つには、年齢に応じた親子のスキンシップやふれあいが大切です。限られた時間の中で親子のスキンシップやふれあいができるよう、親子で一緒にさまざまな体験ができる支援や、食事をしながら家族でコミュニケーションをとることの大切さを啓発します。
- 保護者がこころにゆとりを持って子育てができるためには、子育てを楽しみ、家庭や地域で安心して子育てができる環境が大切です。また、子育てのストレスに対処することができるために、子ども自身の発達段階を知り、発達段階に合った子育てができることが重要です。今後も、育児講座や育児についての学習の場を提供します。

乳幼児期：のびのび笑顔であんしん子育て

ありたい姿（QOL）：安心してのびのび育つ

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化なし)	
		長岡地域※				
ありたい姿	子どもが安心・安全に育つ環境であると思う親の割合 #2	6ヵ月児：77.2% 3歳児：80.7% 5歳児：76.6%	93.3% 93.9% 88.4%	→	△* △* △*	改善
	子どもが健康に生まれ育つことへの満足度 #2	6ヵ月児：82.1% 3歳児：85.4% 5歳児：86.7%	89.4% 89.1% 87.1%	→	△* △* △*	改善
健康目標	シタ親のフが子の十分あん スキンシップ(ふれあい)が十分ある親子の割合 #2	6ヵ月児：94.3% 3歳児：93.8% 5歳児：88.2%	98.7% 91.3% 91.4%	↑	△* ▼* △	改善 悪化 変化なし
行動・生活様式	家庭での受動喫煙の割合 #2	6ヵ月児：54.0% 3歳児：53.0% 5歳児：49.1%	52.4% 45.0% 63.8%	0%	質問が異なるため、評価できない	
	麻疹の予防接種を1歳6か月までしている子どもの割合 #9	91.2% (H14.4~H15.3生まれ児)	—	95%	予防接種の接種方法が変わったため、評価できない	
	乳幼児健診に満足している親の割合 #2	①4ヶ月健診 27.3% ②赤ちゃん相談 78.3% ③1歳6ヵ月児健診 33.6% ④2歳児歯科保健相談 28.6% ⑤3歳児健診 60.8%	②赤ちゃん相談 75.4% ⑤3歳児健診 27.8%	↑	長岡地域のデータがないため評価できない ▼ 悪化 長岡地域のデータがないため評価できない 長岡地域のデータがないため評価できない ▼ 悪化	
	かかりつけの小児科医を持つ親の割合 #6	90.8%	—	100%	長岡地域のデータがないため評価できない	
	休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合 #2	6ヵ月児：56.1% 3歳児：70.8% 5歳児：69.2%	89.3% 95.2% 97.1%	100%	△* △* △*	改善
	子どもの発熱時などすぐ診てくれる病院が見つからず困ったことのある人の割合 #2	6ヵ月児：12.4% 3歳児：12.3% 5歳児：19.8%	7.4% 15.7% 12.1%	↓	▼* △* ▼*	改善 悪化 改善
	母乳栄養(混合栄養も含む)の割合 #6	(H14) 0~2ヵ月児 母乳のみ36.9% 混合56.3% 2~4ヵ月児 母乳のみ29.1% 混合33.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	
	生後1ヵ月時の母乳育児の割合 #2	母乳のみ37.4% ミルクと混合59.3%	55.0% 42.4%	↑	△*	改善
	天気の良い日に外遊び又は散歩している子どもの割合 #6	94.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	
	親子サークル、子育て支援センター、ちびっこ広場、体操教室に参加している親子の割合 #2	6ヵ月児：27.0% 3歳児：52.8%	47.3% 52.4%	↑	△* ⇒*	改善 変化なし

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	6			
健康目標	1	1	1	
行動・生活様式	7	3	1	13

乳幼児期：のびのび笑顔であんしん子育て

ありたい姿（QOL）：わくわくドキドキうれしい体験をたくさんする

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	物事に興味を持ったりわくわくするような体験をしている子どもの割合 #2	3歳児：91.5% 5歳児：91.6%	98.8% 93.2%	→	△* △*	改善 改善
健康目標	☆子ども同士がふれあう 同じくらいの年齢の子と接する(遊ぶ)機会がある子どもの割合 (6か月) #2	62.6%	71.8%	↑	△*	改善
	いつも遊ぶ友達がいる子どもの割合 (3歳児) #2	69.7%	79.0%	↑	△*	改善
行動・生活様式	天気のよい日に外遊び又は散歩している子どもの割合 #6	94.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	
	親子サークル、子育て支援センター、ちびっこ広場、体操教室に参加している親子の割合 #2	6か月児：27.0% 3歳児：52.8%	47.3% 52.4%	↑	△* ⇒*	改善 変化なし
	親子でゆっくり過ごす時間がある家庭の割合 #6	86.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	2			
健康目標	2			
行動・生活様式	1		1	2

乳幼児期：のびのび笑顔であんしん子育て

ありたい姿（QOL）：すくすく育つ

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

ありたい姿	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)	
		長岡地域※				
身体的に健康に育っている子どもの割合	6か月児：82.1% 3歳児：85.4% 5歳児：86.7%	—	→	長岡地域のデータがないため評価できない		
★基本的な生活習慣を身に付ける	指標なし			指標がないため評価できない		
★なら肥満に	5歳児の肥満の割合 (+15%以上) #42	男性：5.4% 女性：4.3%	—	→	長岡地域のデータがないため評価できない	
★むし歯を	一人平均むし歯本数(乳歯) ①3歳児 #6 ②5歳児 #31	①1.18本 ②2.75本	—	①1本以下 ②2.5本以下	長岡地域のデータがないため評価できない	
★むし歯をつくら	むし歯罹患率 3歳児 #7	32.1%	—	20%	長岡地域のデータがないため評価できない	
行動・生活様式	7時までで起きる子どもの割合 21時までで寝る子どもの割合	3歳児 起きる 22.9% 寝る 11.5%	—	→	長岡地域のデータがないため評価できない	
	3歳児 #6 5歳児 #2	5歳児 起きる 31.4% 寝る 9.2%	93.8% 60.6%	→	△* 改善	
	テレビ・ビデオを2時間以上見たり ゲームを1時間以上している子どもの割合 #2	①テレビ・ビデオ 3歳児 64.1% 5歳児 75.8% ②ゲーム 3歳児 20.0% 5歳児 57.7%	64.5% 80.2% 38.5% 47.7%	→	△* △* △ △	悪化 変化なし
	食事のマナーに気をつけている家庭の割合 #2	85.2%	91.8%	↑	△*	改善
	食事の時にテレビをつけていることが多い家庭の割合 #6	①1.6歳児 56.3% ②3歳児 47.6%	—	↓	長岡地域のデータがないため評価できない	
	好き嫌いが多い子どもの割合 #2	3歳児：16.5% 5歳児：18.4%	12.3% 23.9%	↓	▼* △*	改善 悪化
	おやつを1日3回以上与えている家庭の割合 #2	2歳児：24.0% 3歳児：24.4% 5歳児：8.7%	8.4% 5.0%	→	長岡地域のデータがないため評価できない ▼* ▼*	改善 改善
	ジュース類をよく与える習慣のある家庭の割合 #2	2歳児：51.8% 5歳児： ジュース：40.6%	5歳児： 38.0%	↓	長岡地域のデータがないため評価できない ▼*	改善
	フッ素塗布をしたことのある子どもの割合 #6	45.9%	—	52%	長岡地域のデータがないため評価できない	
	毎日仕上げ磨きをしている家庭の割合 #6	66.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				3
健康目標				6
行動・生活様式	7	3	2	8

乳幼児期：のびのび笑顔であんしん子育て

ありたい姿（QOL）：家庭や地域で安心して子育てできる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿	長岡が子育てしやすいまちだと思ふ人の割合 #27	全体：52.2% 20代：47.1% 30代：38.7%	—		60%	長岡地域のデータがないた め評価できない
健康 目 標	☆みんな で楽し く育 て 可 能 育児が楽しいと感じる母の割合 #6	1.6歳児：77.6% 3歳児：68.0%	—		↑	長岡地域のデータがないた め評価できない
行 動 ・ 生 活 様 式	町内会や子ども会、老人クラブ等の地域活動 に参加している人の割合 #27→#2	①20代13.7% ②30代39.8%	20.0% 32.4%	↑		アンケートの調査対象が違うた め、評価できない
	親子サークル、子育て支援センター、ちびっこ広 場、体操教室に参加している親子の割合 #2	6ヵ月児：27.0% 3歳児：52.8%	47.3% 52.4%	↑	△* ⇒*	改善 変化なし
	一時保育を利用している人の割合 #2	6ヵ月児：9.2% 3歳児：7.0%	10.4% 2.3%	↑	△* ▼*	改善 悪化
	ファミリーサポートを利用している人の割合 #2	6ヵ月児：3.7% 3歳児：2.6%	2.4% 0	↑	▼* ▼*	悪化 悪化
	病後児保育を利用している人の割合 #2	6ヵ月児：0% 3歳児：0.9%	0.8% 2.9%	↑	△* △*	改善 改善
	子どもを預けたいときに預けられる母親の割 合 #2	6ヵ月児：88.6% 3歳児：90.6%	84.6% 97.6%	↑	▼* △*	悪化 改善
	保育園待機児童数 #18	10人 内訳 0～2歳児：6人 3～5歳：4人	0人	↓	▼	改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				1
健康目標				2
行動・生活様式	6	4	1	2

乳幼児期：のびのび笑顔であんしん子育て

ありたい姿（QOL）：心にゆとりをもって子育てができる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)		
		長岡地域※					
ありたい姿	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の割合 #6	86.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない		
健康目標	☆子育てのストレスに対処することができる	子どもを虐待していると思う親の割合 #2	6か月児 母：7.4% 父：0.8% 3歳児 母：15.4% 父：4.7% 5歳児 母：20.6% 父：8.1%	10.0% 2.7%	↓	△* △* ▼* △* △* ⇒*	悪化 改善 悪化 悪化 変化なし
		虐待相談実人員 #18 #36	長岡児童相談所 56人 市児童福祉課 29人	—	設定しない	長岡地域のデータがないため評価できない	
	育児をしていてイライラすることが多い親の割合 #6	6か月児：10.0% 1歳児：22.9% 3歳児：29.3%	—	↓	長岡地域のデータがないため評価できない		
	育児休業がとれる人の割合 #2	37.5%	50.0%	↑	△*	改善	
行動・生活様式	出産・子育てにより自分の仕事に不利に影響すると考える親の割合 #2	6か月児：26.0% 3歳児：30.5% 5歳児：29.0%	28.0% 27.2% 23.6%	↓	△* ▼* ▼*	悪化 改善 変化なし	
	同世代の仲間に育児のストレスや自分の気持ちを話すことができる母親の割合 #2	6か月児：86.2% 5歳児：93.8%	85.4% 92.8%	→	▼* ▼*	悪化 変化なし	
	育児の相談相手がいる母親の割合 #6	98.4%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない		
	育児講座や育児についての学習の場がある人の割合 #2	6か月児：14.6% 3歳児：24.4% 5歳児：43.8%	30.4% 19.8% 34.1%	↑	△* ▼* ▼*	改善 悪化 悪化	
	父親の育児参加率 #2	よくやっている 6か月児：52.5% 3歳児：50.8% 5歳児：41.6%	53.7% 56.8% 51.7%	↑	△* △* △*	改善 改善 改善	
		時々 6か月児：36.1% 3歳児：41.4% 5歳児：48.4%	36.2% 34.6% 31.9%	↑	⇒* △* ▼*	変化なし 改善 悪化	
	父親の家事参加率 #2	よくやっている 6か月児：22.3% 3歳児：19.5% 5歳児：18.6%	25.3% 33.7% 21.3%	↑	△* △* △*	改善 変化なし 改善	
		時々 6か月児：39.7% 3歳児：38.3% 5歳児：39.4%	43.3% 41.0% 42.5%	↑	△* △* △*	改善 改善 改善	
父親が母親の相談相手や精神的な支えになっている家庭の割合 #2	6か月児：65.6% 3歳児：69.5% 5歳児：58.8%	69.8% 65.9% 59.4%	↑	△* ▼* △*	改善 変化なし 改善		

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				1
健康目標	1	4	1	5
行動・生活様式	14	5	5	1

(2) 学童思春期(7～18歳)

「こころとからだのバランスよい自立」

元気な身体をつくる・病気になるらない

「自分は健康だと思える児童・生徒の割合」は、中高校生で増加しています。

小中学生の「肥満児童・生徒の割合」や「むし歯の数」は減少しています。また「朝だるいと感じたり、睡眠不足を感じる児童・生徒の割合」や「朝食の欠食率」も減少傾向です。しかし、高校生は、睡眠不足や朝食を食べない等の生活習慣の悪化がみられ、生活リズムが乱れやすい傾向にあります。

自分なりの目標を持ち、充実した生活を送る

「毎日の生活が楽しいと思える児童・生徒の割合」や「自分のやりたいことを周囲が認めてくれていると思える児童・生徒の割合」は、小中高校生とも増加しています。「何でも話せ仲良く遊ぶ友人がいる児童・生徒の割合」や「障害につまずいた時に、克服しようと努力する児童・生徒の割合」も増加しています。

性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮できる

「自分のやりたいことをするのに性別を理由に制約を感じる児童・生徒の割合」は、小中高校生とも減少しています。社会全体で男女平等の意識が高まっているものと思われれます。

福祉の心をもつ

「他の人の役に立ちたいと思える児童・生徒の割合」は、小中高校生とも増加しています。二度の震災を経験し、人に助けをもらうありがたみを感じたり、家族の絆が深まったことが背景として考えられます。

家庭や地域で安心して暮らす

「家庭や地域に居場所があると思える児童・生徒の割合」は、小中高校生とも増加しています。放課後児童クラブが整備されてきたことや、学校を中心としたあいさつ運動の推進、地域行事の参加により、地域の人とコミュニケーションをとる機会が増え、地域に馴染んで暮らしていると思われれます。

【今後の取り組みの方向性】

- 元気な身体をつくり、病気にならないためには、食事や運動、生活のリズムを含めた正しい生活習慣を身につけることが大切です。また、運動や遊びを通して、体を動かすことを楽しみ、体力を向上させることが大切です。今後も学校や地域で、食育や睡眠などの生活習慣に関する学びの機会や、運動や遊びを体験できる機会を充実します。
- 前向きに充実した生活を送るためには、自分なりの目標を持ち、目標に向かって取り組み、さまざまな体験を通して、やりがいや達成感を得ることが大切です。今後も、子どもたちが夢や目標に向かって前向きに取り組むことができるような体験活動を充実します。
- 家庭や地域の人々と協力し合いながら、安心して暮らすためには、地域の人やいろいろな人との交流を通じて、感動したり、思いやりや感謝する心、地域で支え合うことの大切さを身につけていくことが大切です。今後も、自主的に地域活動やボランティア活動に参加できるような取り組みを継続します。

学童・思春期：こころとからだのバランスよい自立

ありたい姿（QOL）：元気な身体をつくる・病気にならない

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

		HP 21 現状値	HP 21 最終値(H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)	
			長岡地域※				
あり たい 姿	自分健康と思う児童・生徒の割合 #2	小：90.9% 中：84.3% 高：80.1%	90.2% 91.1% 88.2%	小 → 中 90.0% 高 85.0%	⇒ * △ * △ *	変化なし 改善 改善	
	☆適正体重である	肥満児童・生徒の割合 #21	小：10.4% 中：9.5%	—	小7.0%以下 中7.0%以下	長岡地域のデータがないため、評価できない	
	やせ児童・生徒の割合 #21	小：0.02% 中：0%	—	→	長岡地域のデータがないため、評価できない		
健康 目標	☆食事が楽しいと思う	食事が楽しいと思う児童・生徒の割合 #2	小：71.6% 中：58.1% 高：52.6%	76.4% 69.6% 60.7%	↑	△ * △ * △ *	改善
	☆自分自身を健康だと思う	朝だるいと感じる児童・生徒の割合 #2	小：26.8% 中：46.7% 高：62.1%	21.2% 42.3% 48.1%	↓	▼ * ▼ * ▼ *	改善
		睡眠不足を感じている児童・生徒の割合 #2	小：57.3% 中：75.8% 高：78.0%	57.1% 69.6% 80.8%	↓	⇒ * ▼ * △ *	変化なし 改善 悪化
	☆運動が楽しいと思う	身体を動かすことが好きな児童・生徒の割合 #2	小：87.6% 中：84.9% 高：83.8%	91.0% 83.4% 84.8%	→	△ * ▼ * △ *	改善 変化なし 改善
	☆体力が向上する	児童・生徒の体力	現状値なし	—	↑	現状値がないため、評価できない	
	☆むし歯、 歯肉炎をつくら ない	一人平均むし歯数					
		①12歳児(永久歯)	①1.20本	0.59本	①1本以下	▼	改善
②17歳児(永久歯) #31		②3.94本	—	②3本以下	長岡地域のデータがとれないため評価はできない		
	②むし歯がある12歳児の割合 #31	44.6%	26.0%	↓	▼	改善	

学童・思春期：こころとからだのバランスよい自立

※1)現状値に対する最終値の変化:現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、*検定で有意差があるもの。

ありたい姿(QOL)：元気な身体をつくる・病気にならない

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地域) の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化なし)	
		長岡地域※				
行動・生活様式	スナック菓子・ファーストフード・ジュースの1日の摂取頻度	小 3回以上 5.7%	4.3%	1日に3回以上 食べる者を減少 させる	▼ *	改善
	中	3回以上 5.3%	2.4%		▼ *	改善
	高	3回以上 2.8%	3.9%		△ *	悪化
	水・お茶・牛乳以外の飲み物を飲んでいる児童・生徒の割合	小：29.7% 中：27.0% 高：25.0%	35.9% 31.4% 36.3%	↓	△ * △ * △ *	悪化
	朝食の欠食率	小：2.0% 中：2.1% 高：5.6%	1.4% 0.8% 5.8%	0%	▼ * ▼ * △ *	改善 改善 悪化
	主食・主菜・副菜が揃う食事が1日に2食以上の児童・生徒の割合	小：70.6% 中：75.9% 高：73.3%	78.9% 80.5% 68.8%	↑	△ * △ * ▼ *	改善 改善 悪化
	魚を週2～3回以上食べる児童・生徒の割合	魚 小：84.1% 中：87.9% 高：88.7%	78.0% 82.6% 80.2%	↑	▼ * ▼ * ▼ *	悪化
	野菜を毎日食べる児童・生徒の割合	野菜 小：96.3% 中：96.1% 高：97.2%	99.3% 98.0% 97.2%		△ * △ * ⇒	改善 改善 変化なし
	朝食を家族と一緒に食べる児童・生徒の割合	小：70.9% 中：47.3% 高：41.1%	57.7% 58.1% 38.1%	70%以上	▼ * △ * ▼ *	悪化 改善 悪化
	テレビ・ビデオ・ゲームをする時間	小：2-3時間20.6% 3時間以上25.5% 中：2-3時間20.8% 3時間以上38.0% 高：2-3時間21.6% 3時間以上38.4%	19.6% 21.5% 23.6% 22.3% 25.0% 23.6%	↓	▼ * ▼ * △ * ▼ * △ * ▼ *	改善 改善 悪化 改善 悪化 改善
学校の体育の他に運動や身体を動かす遊びなど をしている児童・生徒の割合(週3日～ほぼ毎日)	小：80.5% 中：74.8% 高：51.6%	70.1% 75.8% 45.3%	↑	▼ * ⇒ ▼ *	悪化 変化なし 悪化	
スポーツ活動に参加している児童・生徒の割合	小：男84.0% 女64.0% 中：男93.0% 女65.0%	—	↑	#41で現在数値の把握をしていないため、評価できない		
フッ素入り歯みがき粉の使用率	63.9% (全年代)	—	90%以上 (全年代)	長岡地域のデータがないため、評価できない		
(毎食後)歯みがきをしている児童・生徒の割合	1回25.2% 2回49.1% 3回20.4% 4回以上3.1% (15歳以上)	小 89.1% 中 84.7% 高 62.4%	↑	質問の仕方が異なるため、評価できない		
未成年者の喫煙率 *4.4%は未成年者の喫煙経験率	小：0.9% 中：0.9% 高：3.2%	— — 4.4%	0%	小・中は数値を把握していないため、評価せず 高校生は質問の内容が異なるため、評価できない		
10代の飲酒率	小：3.8% 中：11.7% 高：34.0%	— — 27.0%	0%	▼ *	改善	
10代の妊娠中絶率 (人口1000人対)	15.3	—	↓	長岡地域のデータがないため、評価できない		
10代の性感染症罹患率	現状値なし	—	↓	現状値がないため、評価できない		

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	2		1	
健康目標	11	1	2	6
行動・生活様式	14	16	2	14

学童・思春期：こころとからだのバランスよい自立

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

ありたい姿（QOL）：自分なりの目標を持ち、充実した生活を送る

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化なし)	
		長岡地域※				
ありたい姿	①自分のやりたいことを周囲が認めてくれていると思う児童・生徒の割合 #2	小：74.8% 中：71.2% 高：58.9%	88.7% 83.0% 79.4%	↑	△* △* △*	改善
	②毎日の生活が楽しいと思う児童・生徒の割合 #2	小：92.1% 中：84.9% 高：77.1%	97.9% 94.4% 86.8%	→	△* △* △*	改善
健康目標 ☆自分の気持ちを表現 がいたりストレスに対処すること	家族や友人と本音で話すことができる #2	小：83.7% 中：75.2% 高：69.3%	—	↑	#2で数値を把握していないため、評価せず	
	不登校児童・生徒数と割合 #22	小：49人 (0.5%) 中：139人 (2.5%)	42人 (0.4%) 110人 (2.0%)	↓	▼ ▼	改善
	心の教室相談件数 #22	9,180件	3,972件	設定しない	▼	目標値を設定していないため、評価せず
	いじめの発生校率 #22	小：1校 (2.7%) 中：4校 (25%)	10校 (27.0%) 11校 (68.7%)	↓	△ △	悪化
行動・生活様式	何でも話せ、仲良く遊ぶ友人がいる児童・生徒の割合 #2	小：84.9% 中：77.9% 高：80.6%	94.6% 92.7% 84.3%	↑	△* △* △*	改善
	障害につまづいた時に、克服しようと努力する児童・生徒の割合 #2	小：90.1% 中：83.9% 高：80.6%	93.1% 94.4% 90.4%	→	△* △* △*	改善
	家庭でお手伝いをしている児童・生徒の割合 #2	小：90.7% 中：84.4% 高：75.3%	93.8% 84.8% 88.7%	↑	△* ⇒* △*	改善 変化なし 改善
	家族は協力して家のことをしていると思う児童・生徒の割合 #2	小：85.8% 中：74.8% 高：59.9%	92.0% 89.1% 79.3%	↑	△* △* △*	改善
	ボランティアの意義や素晴らしさを実感している児童・生徒の割合 #2	小：66.1% 中：53.9% 高：42.5%	84.8% 72.7% 61.3%	↑	△* △* △*	改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	6			
健康目標	2	2		4
行動・生活様式	14		1	

学童・思春期：こころとからだのバランスよい自立

ありたい姿（QOL）：性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮できる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿	自分のやりたいことをするのに性別を理由に 制約を感じる児童・生徒の割合 #2 小：54.2% 中：50.9% 高：57.1%	38.9% 45.8% 36.2%		↓	▼* ▼* ▼*	改善
行 動 ・ 生 活 様 式	障害につまづいた時に、克服しようと努力しよう とする児童・生徒の割合 #2 小：90.1% 中：83.9% 高：80.6%	93.1% 94.4% 90.4%		→	△* △* △*	改善
	家庭でお手伝いをしている児童・生徒の割合 #2 小：90.7% 中：84.4% 高：75.3%	93.8% 88.2% 88.7%		↑	△* △* △*	改善 改善 改善
	家族は協力して家のことをしていると思う児童・ 生徒の割合 #2 小：85.8% 中：74.8% 高：59.9%	92.0% 89.1% 79.3%		↑	△* △* △*	改善
	ボランティアの意義や素晴らしさを実感している 児童・生徒の割合 #2 小：66.1% 中：53.9% 高：42.5%	84.8% 72.7% 61.3%		↑	△* △* △*	改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	3			
健康目標				
行動・生活様式	12			

学童・思春期：こころとからだのバランスよい自立

ありたい姿（QOL）：福祉の心をもつ

※1) 現状値に対する最終値の変化: 現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	他の人の役に立ちたいと思う児童・生徒の割合 #2	小: 92.3% 中: 87.6% 高: 85.8%	96.7% 94.7% 94.5%	→	△ * △ * △ *	改善
行動・生活様式	障害につまづいた時に、克服しようと努力しようとする児童・生徒の割合 #2	小: 90.1% 中: 83.9% 高: 80.6%	93.1% 94.4% 90.4%	→	△ * △ * △ *	改善
	家庭でお手伝いをしている児童・生徒の割合 #2	小: 90.7% 中: 84.4% 高: 75.3%	93.8% 88.2% 88.7%	↑	△ * △ * △ *	改善 改善 改善
	家族は協力して家のことをしていると思う児童・生徒の割合 #2	小: 85.8% 中: 74.8% 高: 59.9%	92.0% 89.1% 79.3%	↑	△ * △ * △ *	改善
	ボランティアの意義や素晴らしさを実感している児童・生徒の割合 #2	小: 66.1% 中: 53.9% 高: 42.5%	84.8% 72.7% 61.3%	↑	△ * △ * △ *	改善
	社会福祉協力校数 #19	小: 39校 中: 17校	39校 17校	→	⇒ ⇒	変化なし 変化なし

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	3			
健康目標				
行動・生活様式	12		2	

学童・思春期：こころとからだのバランスよい自立

ありたい姿（QOL）：家庭や地域で安心して暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※			
ありたい姿 家庭や地域に居場所があると思う児童・生徒の割合 #2	小：92.3% 中：89.4% 高：85.0%	98.2% 96.0% 93.1%	→	△* △* △*	改善
放課後児童対策が不十分と思う親の割合 #27	19.0%	—	↓	#27で現在数値の把握をしていないため、評価できない	
行動・生活様式 地域行事に参加する児童・生徒の割合 #2	小：96.9% 中：54.1% 高：24.7%	93.5% 65.3% 37.6%	↑	▼* △* △*	悪化 改善 改善
近所の人にあいさつをする児童・生徒の割合 #2	小：94.6% 中：91.2% 高：88.7%	98.2% 97.2% 96.7%	100%	△* △* △*	改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	3			
健康目標				
行動・生活様式	5	1		1

(3) 青年期(19～39歳)

「元気な心身でうるおいある充実した生活」

仲間と仕事や余暇を楽しみ、生活に充実感がある

「充実感のある生活を送っていると思う人の割合」は変化がありませんでしたが、「仲間と一緒に運動する人の割合」や「自分の時間を持つ人の割合」は増加しています。また、社会・生活環境が変わり、男性が子育てや家事をするようになり「家庭生活の家事・子育てを夫婦協力・分担している人」は増加しています。

病気にならずに元気に過ごす

健康についての関心が低く、無理がきく年代ですが「健康だと感じる人の割合」は増加しています。

「健康診断を年一回受けている人の割合」や「運動をする人の割合」も増加しています。また、「朝食の欠食率」や「喫煙率」は減少しており改善しています。

妊娠や出産期を健やかに送る

「妊娠・出産に満足している人の割合」は増加しています。

「妊娠中に両親で育児について学習する機会があった人の割合」が増加し、「妊娠中の飲酒率」は減少しています。

女性が安心して生活できる

策定当時に比べDVが認知され、相談できる環境が整ってきており、相談件数は増加しています。また男性からの相談も増えています。また、長岡市においても人権計画や男女共同参画の計画が策定され、男女ともに安心して生活できる環境づくりが推進されています。

「女性への暴力に関する相談件数」の最終値が得られなかったため評価はできませんでした。

地域で支え合い生きがいを持って暮らす

「生きがいや喜びを感じる人の割合」は、増加しています。

しかし、「地域活動に主体的に参加している人の割合」は減少しています。この世代は地域とのつながりが少ない年代であると思われます。

【今後の取り組みの方向性】

- 肥満など軽度の生活習慣病が始まる青年期は、病気にならずに元気に過ごすことが、壮年期・高齢期の生活習慣病の発症や重症化予防に繋がります。市民が受けやすい健康診査の実施、生活習慣の改善に向けて行動変容できるような健康情報の提供、主体的に健康づくりに取り組めるような事業の提供を継続していきます。
- 社会・生活環境が大きく変わり、雇用不安などさまざまなストレスや不安を抱える年代であるため、ストレスに対処する方法を学び、悩みがあるときに相談できる体制づくりをすすめることが大切です。また、生活を楽しむ気持ちを持つ等のこころの健康づくりを継続していきます。
- 妊娠や出産期を健やかに送るために、妊娠中から夫婦で参加できる学習の機会を継続し、困った時に相談できる人が身近にいるような環境づくりを目指します。
- 地域で支え合い親しみを持って暮らすには、地域で気軽に声をかけ合える関係を作ることや、災害時などには助け合える地域づくりを進めていくことが大切です。日々の生活の中での挨拶や地域行事・ボランティア活動への参加について推進していきます。

青年期：元気な心身でうらおいのある充実した生活

ありたい姿（QOL）：仲間と仕事や余暇を楽しみ、生活に充実感がある

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

		HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)	
			長岡地域※	HP21 目標値			
ありたい姿	充実感のある生活をしていると思う人の割合 #2	68.9%	71.5%	↑	△	有意差がない ため変化なし	
	☆ つき、仲間が できる	地域の運動サークル数 #2,24	青年以上 ※一部重複あり 612	—	↑	長岡地域のデータがないため 評価できない	
健康目標	☆ を 持つ	仲間と一緒に運動をする人の割合 #2	57.3%	59.0%	↑	△*	改善
	☆ 心にゆとり	自分の時間を持つ人の割合 #2	63.9%	74.5%	↑	△*	改善
	☆ 人間関係がある	自分の意見を主張できるし、相手の意見も受容できる人の割合 #2	65.9%	61.9%	↑	▼*	悪化
	☆ 処	ストレスがあった時にうまく対処している人の割合 #2	67.2%	68.6%	↑	△*	改善
行動・生活様式	運動習慣がある人の割合 (1回30分以上、週2回以上、1年以上) #2	男性：14.0% 女性：6.8%	21.8% 14.5%	男30%以上 女15%以上	↑	△*	改善
	自分の時間を持つ人の割合 #2	63.9%	74.5%	↑	△*	改善	
	家庭生活の炊事、洗濯、掃除、子育てを夫婦で協力・分担している人の割合 #27→#2	43.4%	63.5%	50%	↑	△	改善
	自分の意見も主張できるし、相手の意見も受容できる人の割合 #2	65.9%	61.9%	↑	▼*	悪化	
	家族との会話(団欒)がある人の割合 #2	現状値なし	88.6%			現状値のデータがないため評価 できない	
	心の悩みを相談したいが、できない人の割合 #2	11.9%	9.0%	↓	▼	改善	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿			1	
健康目標	3	1		1
行動・生活様式	5	1		1

青年期：元気な心身でうらおいのある充実した生活

ありたい姿（QOL）：病気にならずに元気に過ごす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※	HP21 目標値		
ありたい姿					
自分が健康だと感じる人の割合 #27→#2	20代：82.7% 30代：82.3%	95.1%	90%	△	改善
健康目標	☆生活習慣病を予防する				
	高血圧の人の割合 #8	男性：42.0% 女性：12.9%	—	男女とも→	長岡地域のデータがない ため評価できない
	脂質代謝異常の人の割合 #8	男性：52.3% 女性：38.0%	—	男女とも↓	
	肥満の人の割合 #8	男性：17.7% 女性：5.2%	—	男24%以下 女 →	
	肺がん標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H5~9) 男性：97.3 女性：85.8	—	男女とも→	
	虚血性心疾患の標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H8~12) 男性：92.4 女性：83.9	—	男女とも→	
脳血管疾患の標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H8~12) 男性：113.0 女性：109.3	—	男女とも↓		
1年に1回健康診断を受ける人の割合 #2	67.0%	91.2%	80%	△	改善
各種検診の受診率 ①基本健診(19~39歳) ②子宮がん検診(30~39歳) ③乳がん検診(30~39歳) ④肺がん検診(19~39歳) #8	①9.9% ②5.2% ③3.5% ④11.6%	—	↑		長岡地域のデータがない ため評価できない
睡眠で休養を十分に取れていない人の割合 #2	36.9%	34.9%	21%以下	▼	有意差がない ため変化なし
朝食を欠食する人の割合 #2	28.8%	22.4%	15%以下	▼*	改善
摂取エネルギーの平均値 #33	男性：2,306kcal 女性：1,848kcal	—	男 → 女 ↑		長岡地域のデータがない ため評価できない
脂肪エネルギー比平均 #33	男性：25.8% 女性：27.4%	—	25%以下		
1日の塩分摂取量 #33	男性：14.1g 女性：11.6g	—	10g未満		
多量(3合以上)に飲酒する人の割合 #2	男性：9.8% 女性：4.2%	7.2% 0	男5.0%以下 女2.0%以下	▼* ▼*	改善 改善
1日の平均歩数 #33	参考値：大積地区 20代 男性：9,597歩 女性：5,099歩 30代 男性：5,751歩 女性：7,161歩	20代 男性：8,603歩 女性：7,552歩 30代 男性：9,157歩 女性：8,167歩	男9,200歩 女8,300歩	▼ △ △ △	悪化 改善 改善 改善
生活の中で身体を動かすなどの運 動をする人の割合 #33→#2	男性：46.0% 女性：27.9%	男性：47.1% 女性：38.8%	男女とも 63%以上 #2	△* △*	改善 改善
日常的な調理頻度 #2	現状値なし	22.9%			現状値のデータがないため評価で きない
喫煙している人の割合 #2	全体：36.8% 男性：55.1% 女性：18.2%	30.6% 39.5% 9.8%	男女とも↓	▼* ▼* ▼*	改善 改善 改善
家庭や職場で分煙をしている人の割合 #2	家庭：57.1% 職場：22.1%	—	家庭100% 公共の場100% 職場100%		長岡地域のデータがないた め評価できない
管内公共施設(学校除く)たばこ対策実施率 #38	84.4%	—			

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標				12
行動・生活様式	12	1	1	14

青年期：元気な心身でうるおいのある充実した生活

ありたい姿（QOL）：妊娠や出産期を健やかに送る

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

		HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
			長岡地域※			
ありたい姿	妊娠・出産に対して満足している人の割合 #2	61.0%	82.1%	80%	△*	改善
健康目標	☆妊娠や出産への不安がない 妊娠中の異常の発生率 #11	33.4%	—	↓	長岡地域のデータがないため評価できない	
行動・生活様式	(第一子)妊娠中に両親で育児について学習する機会があった人の割合 #2	42.4%	48.3%	↑	△*	改善
	妊娠中の飲酒率 #10	3.4%	0.4%	0%	▼	改善
	妊娠中の喫煙率 #10	2.5%	2.9%	0%	△	悪化
	不妊で悩んでいる人が相談できている割合 #2	60.0%	—	65%	長岡地域のデータがないため評価できない	
	不妊で悩んでいる人が治療を受けた割合 #2	44.8%	—	65%	長岡地域のデータがないため評価できない	
	不妊で悩んでいる人がプレッシャーを感じている割合 #2	79.3%	71.8%	↓	▼	改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標				1
行動・生活様式	3	1		2

青年期：元気な心身でうらおいのある充実した生活

ありたい姿（QOL）：女性が安心して生活できる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	女性への暴力に関する相談件数 #1.18.20	54件	—	設定しない	長岡地域のデータがないため評価できない	
健康目標	☆女性への暴力がない 女性への暴力に関する相談件数 #1.18.20	54件	—	設定しない	長岡地域のデータがないため評価できない	
	夫や恋人から暴力を受けたことがある人の割合 #2	男性：10.4% 女性：17.6%	—	男女とも↓		
行動・生活様式	暴力を受けたことがある人の割合 #2	男性：10.4% 女性：17.6%	—	男女とも↓	長岡地域のデータがないため評価できない	
	暴力を受けた人が相談する割合 #2	男性：26.1% 女性：58.5%	—	男女とも↑		
	妻や恋人に対する暴力(身体的・精神的・経済的・性的)が女性への人権侵害であると思う人の割合 #27	93.5%	—	100%		

※②男女平等推進センター調査

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				1
健康目標				3
行動・生活様式				5

青年期：元気な心身でうるおいある充実した生活

ありたい姿（QOL）：地域で支え合い生きがいを持って暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿	生きがいや喜びを感じる人の割合 #2	61.9%	69.7%	↑	△	改善
行 動 ・ 生 活 様 式	町内会や子ども会、老人クラブ、スポーツク ラブ等の地域活動に参加している人の割合 #27→#2	20代：13.7% 30代：39.8%	30.4%	↑	△	改善
	地域行事に主体的に参加している人の割 合 #2	15.2%	12.3%	↑	▼*	悪化
	地域の子どもを気軽に注意できる人の割合 #2	40.3%	30.0%	↑	▼*	悪化
	地域で挨拶をする人の割合 #2	98.3%	97.9%	100%	⇒*	変化なし
	ボランティアに参加している人の割合 #27→#2	20代：4.8% 30代：6.3%	4.8%	20代10% 30代15%	▼	悪化

※③まちづくりアンケート「問10 あなたは、市民活動に参加していますか」

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標				
行動・生活様式	1	3	1	

(4) 壮年期(40～64歳)

「自分らしく前向きに仲間と共に歩む」

病気になるずにやりたいことができる

「自分が健康だと思う人の割合」は増加しています。「無病息災」から「一病息災・病気があっても健康である」という健康概念の変化が一因となっていると思われます。「喫煙率」が減少し「健康診断を受けている人の割合」や「運動習慣がある人の割合」が増加しています。

一方、各種がんの標準化死亡比、生活習慣病の人等の最終値について、改善、悪化の評価はできませんが、国と同様に悪化傾向が見込まれます。

身体を動かすことを楽しめる

「身体を動かすことが楽しいと思う人の割合」は減少しています。しかし、スポーツ施設の増加や、ウォーキングマップの普及等により「運動習慣がある人の割合」「一日の平均歩数」は増加しています。

楽しくゆったり食事ができる

「家族と一緒に食事をとっている人の割合」は減少しています。0

「生きがいを感じて生活している人の割合」は増加しています。

また、ストレスに対処することが難しい状況にあり、「ストレスを感じている人」の割合は増加しているものの「こころの悩みがある時相談する人」の割合は減少しています。

地域に親しみふれ合って暮らす

この世代は多忙で、地域に関わる余裕がない人が多く「この地域に住んでよかったと思う人の割合」「地域行事へ主体的に参加している人の割合」「近所の子どもを気軽に注意できる人の割合」は減少しています。

家庭や地域で男女が力を合わせて暮らす

「男女の地位が平等であると思う人の割合」は最終値が得られなかったため、評価はできませんでした。

長岡市においても男女共同参画の計画が策定され、男女ともに安心して生活できる環境づくりが推進されています。

【今後の取り組みの方向性】

- 病気にならずにやりたいことができるためには、動脈硬化等の生活習慣病の発症及び重症化予防が大切です。受診しやすい健診の設定、運動・栄養・飲酒などの適切な生活習慣を身につけるための予防教室、講座やスポーツ教室、大会等を開催します。
- 気持ちを明るく持って暮らすためには、意識的に自分の時間を作る等ストレスに上手に対処し、こころの健康を保つ必要があります。ストレスを強く感じることの多い年代であるため、壮年期の人がうつ病の知識をもち、こころの悩みがあるときに相談できるよう、引き続きこころの健康づくり対策に取り組みます。
- 地域とのつながりが希薄化しやすい壮年期だからこそ、積極的に地域に親しみふれ合って暮らすことが大切です。また、個人の努力や意識のみならず、やがて高齢期になる自分の将来を見据えることができるような講座の開催、仕事と家庭のバランスを保つことの大切さの普及、地域の中で多世代が関われる機会を作る等の環境づくりを、地域、行政、関係機関の連携により推進します。

壮年期：自分らしく前向きに仲間と共に歩む

ありたい姿（QOL）：病気にならずにやりたいことができる

※1) 現状値に対する最終値の変化:現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)	
		長岡地域※					
ありたい姿	自分が健康だと思う人の割合 #27→#2	76.3%	88.8%	↑	△*	改善	
乳がん・肺がんにならない(胃・大腸・子宮)	胃がん標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H8~12) 男性: 104.4 女性: 138.3	—	100		長岡地域のデータがないため評価できない	
	大腸がんの標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H8~12) 男性: 77.8 女性: 127.8	—	男女 → 100		長岡地域のデータがないため評価できない	
	子宮がんの標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H9~13) 102.3	—	100		長岡地域のデータがないため評価できない	
	乳がんの標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H9~13) 94.6	—	→		長岡地域のデータがないため評価できない	
	気管、気管支、肺がんの標準化死亡比(SMR) 年齢区分なし #34	(H5~9) 男性: 97.3 女性: 85.8	—	→		長岡地域のデータがないため評価できない	
健康目標	☆動脈硬化を予防する	高血圧の人の割合 #8	男性: 63.3% 女性: 46.6%	(H22年) 43.5% 30.9%	↓	現状値、最終値ともに判断基準が変化しているため評価できない	
	☆動脈硬化を予防する	高脂血症の人の割合 #8	男性: 67.3% 女性: 51.1%	(H22年) 57.8% 52.4%	↓	現状値、最終値ともに判断基準が変化しているため評価できない	
	☆動脈硬化を予防する	脳血管疾患の標準化死亡比(SMR) 年齢区別なし #34	(H9~13) 男性: 111.1 女性: 108.3	—	100	長岡地域のデータがないため評価できない	
	☆動脈硬化を予防する	虚血性心疾患の標準化死亡比(SMR) 年齢区別なし #34	(H9~13) 男性: 96 女性: 79.5	—	→	長岡地域のデータがないため評価できない	
	☆動脈硬化を予防する	糖代謝異常の人の割合 #8	全体: 13.8% 男性: 24.4% 女性: 11.2%	(H22年) 63.9% 59.8% 66.2%	↓	長岡地域のデータがないため評価できない	
☆糖尿病にならない	☆糖尿病にならない	糖尿病あるいは糖尿病の疑いがある人の割合 #2	11.4%	14.8%	↓	△*	悪化
	☆肥満にならない	☆肥満にならない	肥満の人の割合 (肥満度20%以上) #8	男性: 13.9% 女性: 9.9%	—		
行動・生活様式	喫煙している人の割合 #2	全体: 24.3% 男性: 45.6% 女性: 7.2%	全体: 23.5% 男性: 38.3% 女性: 9.1%	↓	▼* ▼* △*	改善 改善 悪化	
	家庭や職場で分煙している人の割合 #2	家庭: 52.8% 職場: 23.4%	—	家庭100% 職場100% 公共の場100%		長岡地域のデータがないため評価できない	
	1日の塩分摂取量 #33	40代 男性: 13.9g 女性: 12.3g 50代 男性: 15.8g 女性: 13.0g	—	10g未満		長岡地域のデータがないため評価できない	
	1年に1回健康診断を受けている人の割合 #2	84.2%	90.6%	↑	△*	改善	

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)	HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)	
		長岡地域※				
各種検診受診率 ①一般的な健康診断 ②人間ドック ③胃がん検診 ④大腸がん検診 ⑤肺がん検診 ⑥子宮がん検診 ⑦乳がん検診 #2	① 87.0% ② 12.1% ③ 31.3% ④ 26.9% ⑤ 10.0% ⑥ 26.7% ⑦ 23.5%	90.8% 9.5% 24.5% 18.5% 9.8% 21.6% 20.6%	①75.0% ②15.0% ③30.0% ④30.0% ⑤15.0% ⑥40.0% ⑦35.0%	△* ▼* ▼* ▼* ▼* ▼* ▼*	改善 悪化 悪化 悪化 悪化 悪化 悪化	
市のがん検診の検査結果で精密検査が必要とされた人が受診した割合 #8	胃がん 94.2% 大腸がん 83.2% 子宮がん 100% 乳がん 98.8%	—	全検診100%	長岡地域のデータがないため評価できない		
要医療者の医療機関受診率 #8	56.7%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない		
検診後気になるところがあり、精密検査を受けた人の割合 #2	26.5%	19.4%	35%	▼*	悪化	
有所見者で事後指導を受けた人の割合 #2	78.4%	55.0%	86%	▼*	悪化	
多量(3合以上)に飲酒する人の割合 #2	男性：11.8% 女性：6.9%	5.6% 2.2%	男3.2%以下 女0.2%以下	▼* ▼*	改善 改善	
行動・生活様式	野菜の摂取量(緑黄色野菜)の平均値 #33	85.3g	—	120g以上	#33栄養調査の結果である。標本数が少ないため評価できない	
	野菜の摂取量(野菜全体)の平均値 #33	311.3g	—	350g以上	#33栄養調査の結果である。標本数が少ないため評価できない	
	摂取エネルギー平均値 #33	40代 男性：2,255kcal 女性：1,816kcal 50代 男性：2,422kcal 女性：1,841kcal	—	設定しない	#33栄養調査の結果である。標本数が少ないため評価できない	
	脂肪エネルギー比 #33	25.3%	—	25%以下	#33栄養調査の結果である。標本数が少ないため評価できない	
	運動習慣(1回30分以上、週2回以上、1年以上)がある人の割合 #2	男性：17.4% 女性：22.6%	23.2% 23.2%	男39.0%以上 女35.0%以上	△* △*	改善 改善
	1日の平均歩数 #33→#2	男性：8,434歩 女性：7,854歩	男性：9,307歩 女性：8,602歩 *歩数調査	男9,200歩以上 女8,300歩以上	△* △*	改善 改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標		1		21
行動・生活様式	10	9		18

壮年期：自分らしく前向きに仲間と共に歩む

ありたい姿（QOL）：身体を動かすことを楽しめる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	身体を動かすことが楽しいと思う人の割合 #2	89.9%	84.9%	→	▼*	悪化
健康目標	を☆山歩き、スポーツを楽しむ体力がある人の割合 #41	男性：34.3% 女性：47.8%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	
	が☆運動を通して仲間がで体力 仲間と一緒に運動する人の割合 #2	49.6%	43.3%	↑	▼*	悪化
行動・生活様式	運動習慣(1回30分以上、週2回以上、1年以上)がある人の割合 #2	男性：17.4% 女性：22.6%	23.2% 23.2%	男39.0%以上 女35.0%以上	△*	改善
	1日の平均歩数 #33→#2	男性：8,434歩 女性：7,854歩	男 9,307歩 女 8,602歩 *歩数調査	男9,200歩以上 女8,300歩以上	△*	改善
	日常生活の中で意識的に身体を動かす人の割合 #2	56.5%	46.6%	63%以上	▼*	悪化

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿		1		
健康目標		1		2
行動・生活様式	4	1		

壮年期：自分らしく前向きに仲間と共に歩む

ありたい姿（QOL）：楽しくゆったり食事ができる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿 家族と一緒に食事をとっている人の割合 #2	71.8%	67.1%		↑	▼*	悪化
行 動 ・ 生 活 様 式 家族そろって食事を楽しむようにしている人 の割合 #33	男性：74.5% 女性：87.3%	—		↑	長岡地域のデータがないた め評価できない	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿		1		
健康目標				
行動・生活様式				2

壮年期：自分らしく前向きに仲間と共に歩む

ありたい姿（QOL）：気持ちを明るく持って暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿	生きがいを感 じて生活して いる人の割合 #2	69.0%	69.9%	↑	△*	改善
健 康 目 標	す☆ るス ト レ ス と が ス に 対 する 処 理 #2	71.7%	75.3%	↓	△*	悪化
	ストレスに うまく対処 している人 の割合 #2	76.0%	76.1%	↑	⇒	変化なし
	自殺者数 #36	34人	—	↓	H21～H23年の平均値は 改善	
行 動 ・ 生 活 様 式	ボラン ティア活 動に生き がいや喜 びを感じ ている人 の割合 #27	5.9%	6.6%	↑	△	改善
	趣味や スポーツ に熱中し ている人 の割合 #27	49.7%	—	↑	長岡地域のデータがないた め評価できない	
	心の悩 みがある 時に相談 する人の 割合 #2	83.5%	66.0%	↑	▼*	悪化
	ストレス 解消のた めに何か をしている 人の割合 #2	76.0%	76.1%	↑	⇒	変化なし
	アルコ ール依存 者数 #36	111人	—	↓	長岡地域のデータがないた め評価できない	
	家族と の会話や 意思の疎 通がとれ ている人 の割合 #2	87.1%	80.0%	↑	▼*	悪化

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標		1	1	1
行動・生活様式	1	2	1	2

壮年期：自分らしく前向きに仲間と共に歩む

ありたい姿（QOL）：地域に親しみふれあって暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿						
この地域に住んでよかったと思う人の割合 #2	89.8%	86.6%	→	▼*	悪化	
長岡野菜を使った料理を作ったり食べたり する人の割合 #2	86.5%	83.7%	→	▼*	悪化	
地域行事へ主体的に参加している人の割合 #2	全体：24.6% 男性：26.8% 女性：23.2%	全体：18.1%	↑	▼* データがないため評価できない	悪化	
近所の子どもを気軽に注意できる人の割合 #2	56.0%	49.1%	↑	▼*	悪化	
地域で挨拶をする人の割合 #2	99.7%	100%	100%	⇒*	変化なし	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿		1		
健康目標				
行動・生活様式		3	1	2

壮年期：自分らしく前向きに仲間と共に歩む

ありたい姿（QOL）：家庭や地域で男女が力を合わせて暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値(H23年度)		現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※	HP21 目標値		
ありたい姿 男女の地位(立場)が平等と思う人の割合 #20	家庭：24.9% 職場：18.2% 学校教育の場：54.3% 政治の場：12.1%	—	家庭30% 職場25% 学校60% 政治15%	長岡地域のデータがないため評価できない	
行動・生活様式 家庭生活の炊事、洗濯、掃除、子育てを夫婦で協力・分担している人の割合 #27	60.1%	—	→	長岡地域のデータがないため評価できない	
委員会・審議会等への女性の登用率 #25	26.8%	—	30%	長岡地域のデータがないため評価できない	
地域行事へ主体的に参加している女性の割合 #2	23.2%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				4
健康目標				
行動・生活様式				3

(5) 高齢期(65歳～)

「はつらつ笑顔はみんなの手本」

自分のことが自分でできる

高齢化率の上昇と同様に「認知症の割合」は増加していますが、「自分のことが自分でできる人の割合」は増加しています。

また、「一年に一回健康診断を受ける人の割合」も増加しています。一方で「畑仕事などをする体力がある人の割合」や「日常生活の中で意識的に身体を動かす男性の割合」が減少しています。

楽しく食事ができる

「食事が楽しい人の割合」は増加しています。

「80歳で自分の歯が20本以上残っている人の割合」も増加し、口腔の状態の改善がみられています。

このことは、策定時と比べ高齢者の生活様式も変わり、行動範囲が広まり、友人と気軽に食事を楽しむなど意識の変化が関係していると思われます。

生きがいを持って暮らす

「生きがいや喜びを感じる人の割合」は変わりありませんが、9割以上の人生きがいや喜びを感じています。「趣味の活動やスポーツをしている」や「地域行事に参加している」「家庭や社会の中で自分の役割がある人の割合」も増えていて、自分の存在感があることにつながっているものと思われます。一方で、高齢者の自殺率が高く、「心配だったり、気になったりして、眠れないことがある人の割合」が増加しています。

地域に親しみ合って暮らす

「この地域に住んでよかったと思う人」の割合は、増加しています。

慣れ親しんだ地域で、いろいろな人と交流しながら暮らせることが大切であると思われまます。

家庭や地域で適切な介護サービスを利用しながら安心して暮らす

「高齢者や障害福祉サービスの満足度」は最終値が得られなかったため評価はできませんでした。今後も高齢化率の増加により要介護者が増え、サービスのニーズが質・量共に高まることを見込まれます。

【今後の取り組みの方向性】

- 自分のことが自分でできるためには、体力の維持や生活習慣病の発症予防や重症化予防が大切です。高齢者の体力の維持または低下を緩やかにするため、「歩く」など日常生活で体を動かす取り組みを継続していきます。
- 生活習慣病の発症予防や重症化予防の取り組みを継続していきます。
- QOL（人生の質）の向上のためには、楽しく食事ができることが大切です。体の健康に欠かせない食べる楽しみや人とふれあいながらの食事が栄養面やこころの面でも大切です。また、乳幼児期からの歯科保健の取り組みの結果として8020（80歳で20本の歯を残す）を継続していきます。
- 高齢者が生きがいをもって暮らすには、自分の存在感や役割をもち、さまざまなストレスに対処する術を身につけることが大切です。また、高齢社会の中であって、家族や自分自身が介護や医療について考える機会を提供していきます。
- 高齢者がこの地域に住んでよかったと思えるためには、地域に出かけられる場所があり、高齢者自身が地域と関わりを持てることが大切です。

高齢者の増加に伴い、認知症の方も増加しますが、できるだけ住み慣れた地域で過ごせる環境づくりが求められています。認知症になっても安心して過ごせる地域づくりを目指します。

高齢期：はつらつ笑顔はみんなの手本

ありたい姿（QOL）：自分のことが自分でできる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)		
		長岡地域※	HP21 目標値				
ありたい姿	① 自分のことが自分でできる人の割合 #2	84.8%	87.2%	↑	△*	改善	
	② 認知症の割合 #12	2.9%	5.6%	→	△	悪化	
	③ 要介護等認定者の割合 #16	13.3%	—	15.0%		長岡地域のデータがないため評価できない	
健康目標	☆歩く体力を維持する 1kmを続けて歩くことができる人の割合 #3	81.5%	—	↑		長岡地域のデータがないため評価できない	
	10m歩行時間(秒) #3	60代 男性：5.0 女性：5.4 70代 男性：5.5 女性：6.2 80代 男性：6.6 女性：7.7	—	↓		長岡地域のデータがないため評価できない	
	転倒不安のある人の割合 #3	28.6%	—	→		長岡地域のデータがないため評価できない	
	☆畑仕事を続ける体力を維持する 畑仕事などをする体力があると思う人の割合 #1→#2	82.1%	78.6%	→	▼	悪化	
	☆脳卒中にならない #17	65歳以上の脳血管疾患の受療件数 ①入院件数 ②入院外件数	5月診療分 ①220件 ②3,295件	—	↓		平成20年4月より老人保健法から高齢者の医療の確保に関する法律になり、65～74歳までのデータしかないため、評価できない
		脳血管疾患の標準化死亡率(SMR) #36	120.1 男性 111.1 女性 108.3	—	↓		長岡地域のデータがないため評価できない
	基本健康診査結果で高血圧、心疾患について所見があった者の割合 (基本健診から特定健診に変更) #8	高血圧(境界含む) 男性：50.7% 女性：50.8% 心疾患 男性：39.7% 女性：30.6%	—	↓		長岡地域のデータがないため評価できない 平成20年度から特定健診となり、心電図検査が洗濯実施となったため、評価できない	
	☆骨折をしない #13	①介護保険申請者のうち「骨折が有り」の人の割合 #13	15.0%	—	↓		データがないため評価できない
		②1年間の転倒経験者の割合人の割合 #3	男性：14.2% 女性：19.2%	—	↓		長岡地域のデータがないため評価できない
		③1年間の骨折者の割合 #3	6.3%	—	↓		長岡地域のデータがないため評価できない
④市の骨粗鬆症健診で精密検査が必要な人の受診割合 #8		53.7%	—	↑		長岡地域のデータがないため評価できない	
行動・生活様式	1日 男：6700歩 女：5900歩以上歩く 1日の平均歩数(70歳以上) #2	現状値なし	男性：8,127歩 女性：7,699歩 (70歳以上)	男性：6,700歩 女性：5,900歩 (70歳以上)		現状値がないため評価できない	
	日常生活の中で意識的に体を動かす人の割合 #2	全体：85.2% 男性：87.3% 女性：82.9%	84.1% 83.0% 85.1%	→	▼* ▼* △*	悪化 悪化 改善	
	1年に1回健康診断を受ける人の割合 #2	84.3%	88.0%	85.0%	△*	改善	
	特定健康診査受診勧奨値の人が受診する 変更(基本健康診査結果で精密検査が必要な人の受療率より) #8	①要指導b：38.8% ②要医療：56.7% 平均：45.3%	—	①：50.0% ②：70.0%		平成20年度から特定健診となり、要指導・要医療の区分から受診勧奨値へと変更になったため評価できない	
	主食・主菜・副菜が揃った食事が1日2食以上の人の割合 #2	59.5%	75.7%	↑	△*	改善	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1	1		1
健康目標		1		22
行動・生活様式	3	2		4

高齢期：はつらつ笑顔はみんなの手本

ありたい姿（QOL）：楽しく食事ができる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	① 食事が楽しい人割合 #2	全体：92.9% 男性：96.1% 女性：89.7%	全体：97.6% 男性：98.9% 女性：96.4%	→	△*	改善
	② 食事をおいしく食べられる人の割合 (現在の歯や口腔の状態)で食生活 が楽しめる人の割合 #2	85.4%	— 87.4%	↑	設問が異なるため評価できない	
健康目標	☆ しむ をもち つち 楽 食事を工夫して楽しむ人の割合 #2	86.4%	84.5%	↑	▼*	悪化
	☆ を 防 ぐ 喪 失 80歳で20本以上歯が残っている人 の割合 #2	①70歳(65~74歳) 61.0% ②80歳(75~84歳) 32.1%	①70歳 (65~75歳) 74.3% ②80歳 (75~84歳) 37.4%	70%以上 40%以上	△ △	改善 改善
行動・生活様式	1日1回以上家族や仲間と一緒に食事をす る人の割合 #2	80.3%	—	↑	長岡地域のデータがないため評 価できない	
	ふれあい型食事サービスを利用している人 の割合 #16	H14 1,466人 50%	—	1,635人 50%	長岡地域のデータがないため評 価できない	
	地域内生産物(長岡野菜)を使った料理を 作ったり、食べたりしている人の割合 #2	93.5%	94.7%	↑	△*	改善
	周囲の人に地域内生産物(長岡野菜)を 使った料理の伝承をしている人の割合 #2	64.6%	66.5%	↑	△*	改善
	主食・主菜・副菜が揃った食事が1日2食 以上 #2	59.5%	75.7%	↑	△*	改善

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	3			1
健康目標	2	1		
行動・生活様式	3			2

高齢期：はつらつ笑顔はみんなの手本

ありたい姿（QOL）：生きがいを持って暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)	
		長岡地域※					
ありたい姿							
生きがいや喜びを感じる人の割合 #2	93.7%	94.8%		↑	△*	改善	
健康目標	☆自分の存在 感がある						
	家庭や社会の中で自分の役割がある人の割合 #2	86.9%	90.8%	↑	△*	改善	
	地域の行事に参加している人の割合 #27→#2	(全世代) 43.9%	(全世代) 55.9% (65歳以上) 78.3%	50%	△	改善	
	☆よくよ くよせ ず明 つ 前						
心配だったり、気になつたりして、眠れないことがある人の割合 #3	37.5%	—		↓		長岡地域のデータがないため評価できない	
ストレス解消や気晴らしの方法がある人の割合 #3	男性：50.9% 女性：60.0%	—		↑		長岡地域のデータがないため評価できない	
自殺者数 #36	16人 H12～H14年の平均値	実数公開不可		↓	△	悪化	
行動・生活様式	趣味の活動やスポーツをしている人の割合 #2	56.5%	69.7%	↑	△*	改善	
	楽しみなどを感じることが特にならない人の割合 #2	6.4%	4.8%	↓	▼	改善	
	老人クラブ数、加入者数 #39	老人クラブ数： 180 加入者数： 10,251人	—	老人クラブ数 190 人数 11,000人			長岡地域のデータがないため評価できない
	シルバー人材センターの会員数、就業率 #40	会員数：1,418人 就業率：81.9%	—	↑			長岡地域のデータがないため評価できない
	地域の行事に参加している人の割合 #3	80.2%	—	↑			長岡地域のデータがないため評価できない
	人と話したり、話を聞いてもらう人の割合 #2	89.8%	95.7%	→	△	改善	
	家族と話をすることが多い人の割合 #2	83.1%	89.7%	→	△*	改善	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標	2	1		3
行動・生活様式	4			5

高齢期：はつらつ笑顔はみんなの手本

ありたい姿（QOL）：地域に親しみ支え合って暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
あり たい 姿	この地域に住んでよかったと思う人の割合 #2	95.0%	99.0%	→	△*	改善
行 動 ・ 生 活 様 式	異世代と交流している人の割合 #2→#3	83.8%	—	→	長岡地域のデータがないた め評価できない	
	ボランティア活動をしている人の割合 #27→#2	13.6% (60才以上)	55.9% #2	20%	#27と#2では、対象者 が異なるため評価できな い。	
	地域の行事に参加している人の割合 #27→#2	43.9%	45.4%	50%	#27と#3では、対象者 が異なるため評価できな い。	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	1			
健康目標				
行動・生活様式				3

高齢期：はつらつ笑顔はみんなの手本

ありたい姿（QOL）：家庭や地域で適切な介護サービスを利用しながら安心して暮らす

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値※	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	高齢者や障害福祉サービスの満足度 #27	73.0%	—	↑	長岡地域のデータがないため評価できない	
健康目標	☆介護度を 上げない 介護保険認定者の介護度割合 #15	51.8% (要支援者+要介護 1・2)	—	55.4%	長岡地域のデータがないため評価できない	
	☆介護負担を 軽減する担 在宅介護サービスの利用率 #16	66.9%	—	71.4%	長岡地域のデータがないため評価できない	
行動・生活様式	介護保険制度をよく知らない人の割合 #14	23.6%	—	↓	長岡地域のデータがないため評価できない	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				1
健康目標				2
行動・生活様式				1

(6) 全世代共通(環境)

豊かな自然がありふれあえる

下水道や河川の護岸整備が進んだことや工場・事業場の排水規制の徹底化により水質状況は概ね改善されました。また、計画的に都市公園整備が進められてきたことで「緑地面積」や「一人当たり公園面積」等は改善されました。これらのことから、身近にきれいな川や緑があり豊かな自然が保たれているといえます。豊かな自然は身近にありますが、それを活用する人の割合（散策するなど）が減少しています。

健康で安心(安全)に暮らせるまち

「バリアフリー歩道の設置距離」と「リサイクル率」については、ほぼ目標値に達しており「健康で安心(安全)に暮らせるまちだと思ふ人」の割合は増加しています。道路の安全面やごみに関して等の衛生・美化におけるまちづくりが進められています。

【今後の取り組みの方向性】

- 健康なまちの礎として、安心して暮らせる生活環境を築きます。
- 緑豊かな自然環境の維持整備及び誰もが出かけやすい環境を整えること、そして、市民が健康づくりに取り組みやすいような環境を整備していきます。

環境分野

ありたい姿（QOL）：豊かな自然がありふれあえる

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地域)の 変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化なし)	
		長岡地域※					
ありたい姿 #27	豊かな自然があると感じている人の割合 #27	59.4%	—		↑	長岡地域のデータがないため評価できない	
健康目標	☆きれいな川（魚がすみややがすい川・蛙やザリガニがいる川・めだかややがすい川）がある	H5～14平均値 BOD平均値 mg/ℓ ①信濃川 1.1 ②猿橋川 1.7 ③柿川・丹波橋 2.0 ④栖吉川・栖吉橋 4.98 ⑤太田川 3.4 ⑥稲葉川 — ⑦浄土川 3.5 ⑧福島江 1.8 ⑨渋海川 1.4 ⑩黒川・黒川橋 1.6 ⑪菖蒲川 2.0 ⑫道満川 2.3	BOD平均値 mg/ℓ ①信濃川 1.0 ②猿橋川 1.3 ③柿川 1.7 ④栖吉川 1 ⑤太田川 1.4 ⑥稲葉川 — ⑦浄土川 — ⑧福島江 — ⑨渋海川 1.3 ⑩黒川 1.6 ⑪菖蒲川 1.3 ⑫道満川 —	H19 BOD平均値 mg/ℓ ①信濃川 2 ②猿川橋 霞橋より上流 2 霞橋より下流 3 ③柿川 2 ④栖吉川 5 ⑤太田川 3 ⑥稲葉川 2 ⑦浄土川 3 ⑧福島江 2 ⑨渋海川 2 ⑩黒川 3 ⑪菖蒲川 2 ⑫道満川 3	①信濃川 ▼ ②猿川橋 ▼ ③柿川 ▼ ④栖吉川 ▼ ⑤太田川 ▼ ⑥稲葉川 — ⑦浄土川 — ⑧福島江 — ⑨渋海川 ▼ ⑩黒川 ⇒ ⑪菖蒲川 ▼ ⑫道満川 —	(概ね) 改善	
	☆緑が多く自然が身近にある	緑の多さに満足している満足している人の割合 #27	83.2%	—		↑	長岡地域のデータがないため評価できない
		緑地面積 #26	約57%	約58%	60%	△	改善
	一人当たり公園面積 #26	14.4㎡	18.0㎡	22㎡	△	改善	
行動・生活様式	自然豊かな川辺で散歩する人の割合 #2	26.2%	28.2%	↑	△*	改善	
	豊かな自然(道・公園・野山等)で散歩する人の割合 #2	43.7%	39.1%	↑	▼*	悪化	
	庭に花や緑を植えている人の割合 ①花の咲く樹木 ②鉢植え #2	①55.5% ②66.7%	①50.4% ②58.7%	↑	▼*	悪化	

	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿				1
健康目標	3			1
行動・生活様式	1	3		

環境分野

ありたい姿（QOL）：健康で安心（安全）に暮らせるまち

※1) 現状値に対する最終値の変化：現状値に比べ「長岡地域」の最終値が△増加している、▼減少している、⇒変化なし、* 検定で有意差があるもの。

	HP 21 現状値	HP 21 最終値 (H23年度)		HP21 目標値	現状値に対する 最終値(長岡地 域)の変化 ※1	指標の変化の評価 (改善・悪化・変化な し)
		長岡地域※				
ありたい姿	健康で安心に暮らせるまちだと思う人の割合 #2	42.5% (乳幼児期 77.9% 他世代 46.6%)	乳幼児期 91.10% 他世代 64.10%	↑	△	改善
健康目標	デ★ まちユニ づんパー くりにサ ル バリアフリー歩道の設置距離 #30	2,200m (H15.4.1現)	8,730m	8,930m	△	改善
	歩道の設置率 #30	市道13%	14.0%	↑	△	改善
	取★ り地域 づん環 くれ境 りたま ち型を リサイクル率 #28	(H13実績) 10.5%	24.6%	23%	△	改善
	リサイクルに協力している人の割合 #27	47.0%	—	↑	長岡地域のデータが取れないため評価はできない	
行動・生活様式	歩道の除雪に満足している人の割合 #27	10.5%	—	↑	長岡地域のデータが取れないため評価はできない	
	歩道・自転車道の段差等に困る人の割合 #2	全体58.8%	45.1%	50%	▼*	改善
	歩道・自転車道の街灯等に満足している人の割合 #2	現状値なし	28.3%	↑	現状値がないため評価できない	
	1人1日当たりゴミの排出量 #28	(H13実績) 1,200g	973g	1,000g	▼	改善
	簡易包装や買い物袋の持参に協力している人の割合 #27	16.9%	—	↑	設問内容が変わっており評価はできない	
	洗剤は詰め替え製品を選んでいる人の割合 #27	55.9%	—	65%	設問内容が変わっており評価はできない	

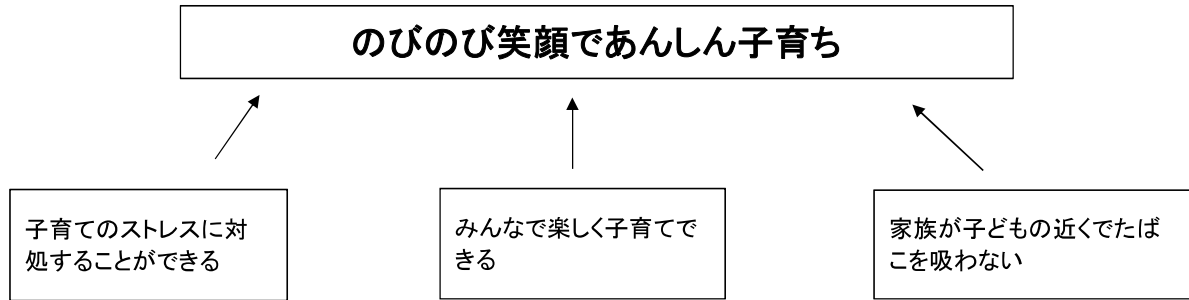
	改善	悪化	変化なし	評価せず
ありたい姿	2			
健康目標	3			1
行動・生活様式	2			4

3 重点項目の関連事業評価

ながおかヘルシープラン21では、各世代毎に重点的に取り組む目標を絞り込み、それらの改善に向けて取り組みを行ってきました。各世代の重点項目についての取り組みの評価と、関係機関・団体が取り組んできた事業名になります。

重点項目の関連事業評価

【乳幼児期】



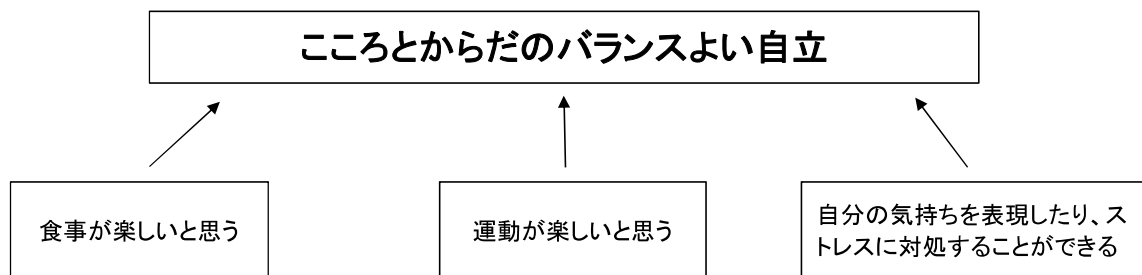
重点項目	事業実施と重点項目への影響(ながおかヘルシープラン21連絡会議での検討記録より抜粋)
子育てのストレスに対処することができる	<p>【1 ブックスタート】 ボランティアと親子1対1の支援であり、絵本を通して親子が楽しい時間を共有することで、子育てのストレス軽減につながる。市民ボランティアの数も増加していることから、子育ての応援者が増えることにもつながっている。</p> <p>【15 一時保育等子育て支援事業】 重点的な施策となり充実してきている。一時保育やファミリーサポート事業・保育園での子育て支援センターの利用者は減少傾向にあるが、てくてくやぐんぐんなどの開設により親がさまざまなサポート事業や施設を選べる状況になっていることが要因と思われる。</p> <p>【126 母子保健推進員の子育て支援地区活動】 妊婦(7~8ヶ月)と乳児(2ヶ月)に訪問。訪問数は増えており、継続訪問もある。親子での閉じこもり予防や転居してきた人に地域のイベントの紹介等情報提供している。「こんにちは赤ちゃん訪問」や母子保健推進員活動は、母親の育児不安やストレスが軽減するために有効な事業(予防事業である)。また、母子保健推進員の訪問は、虐待防止のためなどマイナスイメージをもたれてしまう訪問ではなく、あたたかい言葉がけをしてくれる存在、時には叱ってくれる存在としての活躍が期待されている。</p>
みんなで楽しく子育てできる	<p>【16 保育園地域活動事業】 地域に開かれた地域ぐるみの子育て環境づくりとして重要な事業である。子育て施設の増加やそれに伴うソフト事業の増加や「こんにちわ赤ちゃん訪問」など子育て支援ソフト事業の増加により育児が楽しいと思う人が増えていると思われる。</p>
家族が子どもの近くでたばこを吸わない	<p>【27母子健康手帳交付】 妊娠届出書に妊婦の喫煙及び家族の喫煙について記入をしてもらっている。必要に応じて保健指導を実施する。妊娠出産は母親や家族が喫煙を見直す契機となる。</p>

実施主体別 関連事業

実施主体	関連事業
子ども家庭課	1 ブックスタート 18児童委員・主任児童委員の相談活動 19長岡市ファミリーサポート・センター会員養成講習会 20子育ての駅運営事業 21保育付き事業の実施 22次世代育成支援対策地域行動計画策定 23子育てフェスティバル 24児童虐待防止ネットワーク 27母子健康手帳交付 28乳幼児健診・成人健診での情報提供 29パパママサークル 124母子保健推進員の家庭訪問 125コミュニティセンター乳幼児親子の居場所づくり 126子育て支援地区活動 179「おやこスマイルガイド」の配付 180父と子のメモリアルカードの配付
保育課	15一時保育 16保育園地域活動事業 17保育地域子育て支援センター 25保育園・幼稚園にインターネットパソコン整備
主任児童委員会	18児童委員・主任児童委員の相談活動
健康課	28乳幼児健診・成人健診での情報提供 42受動喫煙防止対策
市民活動推進課	77コミュニティセンター事業
中央公民館	80家庭教育活動
母子保健推進協議会	126子育て支援地区活動
子ども虐待防止ネットワーク・にいがた	142子どもの虐待防止ネットワーク学習会・講座
市PTA連絡協議会	148各学校のPTA事業に保育を実施
長岡子育てライン三尺玉ネット	152子育てサロンしゃべり場 153各種講座・子育ての各種講座
長岡市幼稚園協会	165幼稚園子育て支援 166インターネットパソコンの配置
長岡地域振興局健康福祉環境部	174たばこ対策推進

重点項目の関連事業評価

【学童思春期】



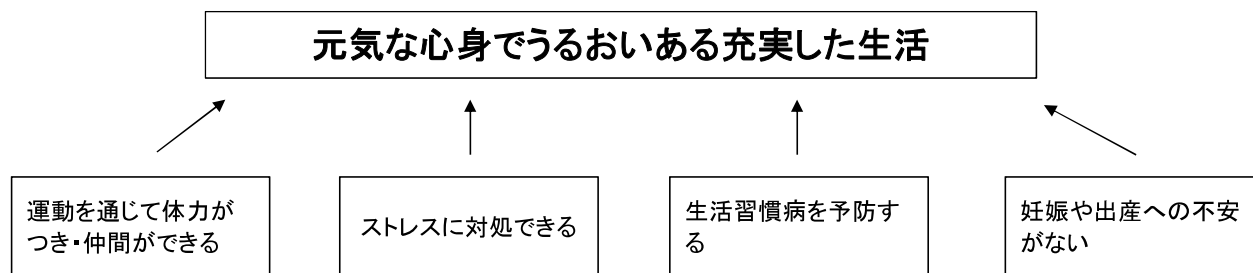
重点項目	事業実施と重点項目への影響(ながおかヘルシープラン21連絡会議での検討記録より抜粋)
食事が楽しいと思う	【72 学校給食推進活動】 平成20年前後から学校の全体目標の中に基本的な生活習慣の確立「例 早寝・早起き・あさごはん」掲げる学校が多くなっている。その結果、過剰なおやつを食べていたような子が減り、肥満児童・生徒の割合が減少傾向にあるのではないかと。元気な身体づくりに関連している。
運動が楽しいと思う	【73 体力テスト】 体力の実態を分析し全校体制で取り組む計画を立てて取り組み、運動を楽しむ児童生徒が増えている。 【89 ふれあいスポーツ・アシスタント事業(学校教育課事業)】 スポーツ協会の体育指導員が学校の体育の時間に教員とTTの形で専門的技術をアシストしたり、小1～4年生対象のコーディネーショントレーニングを行なっているが、運動が苦手な子どもでも楽しく体を動かせる内容を組み入れ、体を動かすことで得られる充実感と達成感を大切に考え実施している。元気な身体づくりや充実した生活に関連している。
自分の気持ちを表現したり、ストレスに対処することができる	【67 熱中！感動！夢づくり教育】 様々な人とふれ合い、言葉を交わしたり、活動をともにしたりした結果、考えたことをきちんと表現しようとする子どもが増えている。

実施主体別 関連事業

実施主体	関連事業
ウィルながおか	3相談事業
市民協働推進室	6市民協働センター活動
公園緑地課	58公園整備・水辺プラザ整備
学務課	65組織推進活動 72学校給食推進活動 76学校保健推進活動
学校教育課	66適応指導教室 67熱中！感動！夢づくり教育 69子どもサポートコール 70教育相談・訪問相談 73体力テスト 74学校教育(運動) 75学校教育(保健等) 189ふれあいスポーツアシスタント
市民活動推進課	78地域活動
中央公民館	80家庭教育活動
スポーツ振興課	89生涯スポーツ推進
子ども家庭課	92児童館・児童クラブ 93子どもふるさとふれあい広場 94子どもフェスティバル 95夏のつどいin妙高 97中学生夢さがし発見塾 98ながおかポニーカーニバル 99少年相談活動
青少年育成センター	99少年相談活動
長岡地域振興局 健康福祉環境部	100健康づくり支援店普及
長岡市スポーツ協会	117スポーツ教室・クラブ運営 118スポーツ少年団交流大会開催 119スポーツ少年団指導者育成 187高専・大学施設活用
食生活改善推進委員協議会	121おやこ料理教室
栄養士会長岡支部	140スポーツ栄養セミナー 172スマート・ダイエット・キャンペーン
市PTA連絡協議会	147PTA活動
長岡市社会福祉協議会	182社会福祉協力校指定
健康課	181食育推進計画 190児童館プログラム

重点項目の関連事業評価

【青年期】



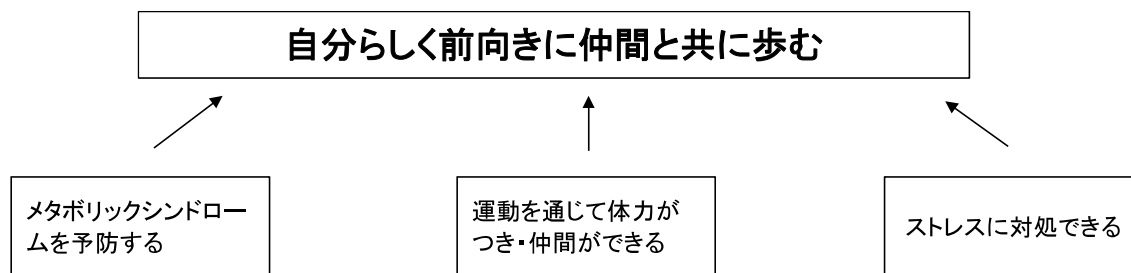
重点項目	事業実施と重点項目への影響(ながおかヘルシープラン21連絡会議での検討記録より抜粋)
運動を通じて体力が付き、仲間ができる	【32 健康教育】 青年期の参加は非常に少ない状況である。事業所単位での市政出前講座などでの健康教育の要望が増えている。青年期の働きかけとしては事業所との協働が有効である。 【86 施設整備の充実】 フィットネスレッスン(ヨガ、ピラティス等)やトレーニングルームに青年期層の参加が多い。青年期の健康づくりに有効である。 【87 地区対抗スポーツ大会】 スポーツ指導員を中心として地域住民が様々なスポーツに触れ親しむ事で、スポーツ人口の増大を目的としている。結果として健康づくりに結びついていくのではないかと
ストレスに対処できる	【154アルコール依存症その他の依存症からの回復講演会】 ストレスからうつ病やアルコール依存、引きこもり、薬物中毒などへの連鎖がある。自助グループづくりなど社会資源の整備(活動場所の確保)や関係団体との連携を持つことが必要である。
節度ある適度な飲酒をする	【36特定健康診査】 問診項目で飲酒量を確認しているがその機会に適正飲酒量を提示すると良いのではないかと。
不妊のために周りからのプレッシャーを感じないで生活できる	※連絡会議で検討しませんでした。

実施主体別 関連事業

実施主体	関連事業
ウィルながおか	3相談事業 4(女性の)生き方に関する学習・意識啓発
福祉課	9障害者スポーツ競技力向上講習会 10心身障害者スポーツ教室 11心身障害者スポーツ振興 12ハンディスポーツレクリエーション講習会 14こころの健康講演会
子ども家庭課	26不妊治療費の助成
健康課	30生活習慣病予防(高脂血症) 31生活習慣病予防(糖尿病) 32健康教育 33電話等による健康相談 34あなたの健康教室 36特定健康診査 188お父さん改造計画 191父の日企画
学校教育課	64性教育 68飲酒防止教育
市民活動推進課	78地域活動
スポーツ振興課	86施設設備の充実 87地域対抗スポーツ大会
長岡地域振興局健康福祉環境部	102精神保健福祉相談 104電話等による健康相談 175特定不妊治療費助成 176生涯を通じた女性の健康支援 183地域職域連携推進協議会
社会福祉協議会	111総合相談援助事業
長岡市スポーツ協会	116市民体育祭 117スポーツ教室・クラブ運営
食生活改善推進委員協議会	122健康料理教室
長岡市薬剤師会	137薬事衛生指導員の講師派遣
勤労青少年ホーム	144勤労青少年の余暇活動 146勤労青少年の余暇活動・料理教室
NPO新潟マック	154アルコール依存症その他の依存症からの回復講演会
F&Mながおか市民会議	162ジェンダー講演会・研修会等
JA越後ながおか	167健康増進活動

重点項目の関連事業評価

【壮年期】



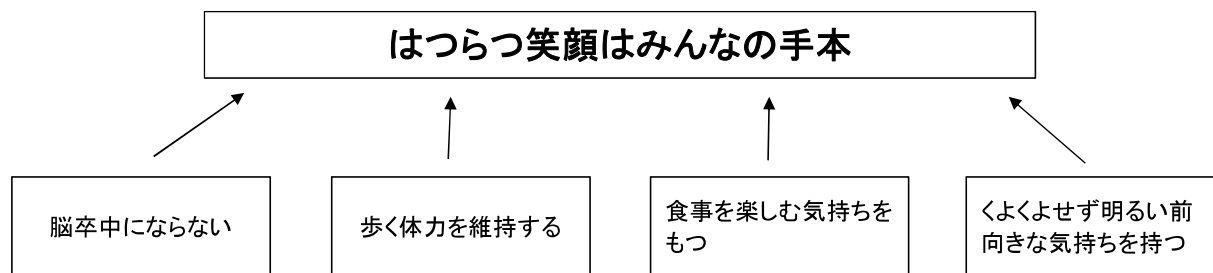
重点項目	事業実施と重点項目への影響(ながおかヘルシープラン21連絡会議での検討記録より抜粋)
動脈硬化を予防する 糖尿病にならない	【117 スポーツ教室・クラブ運営】 成人対象の「メタボ予防教室」も開催した。運動しながら生活習慣病予防について学ぶなど併用することが、多忙な対象者には有効な方法である。
運動を通して体力がつき、仲間ができる	【88 地域スポーツクラブ育成】 指導者の育成に力を入れ、地域スポーツ指導者(実技指導者・コーディネーター)の養成数の増加がみられている。その結果、地域で活動している人が増加し地域でのスポーツに親しむ人が増える。
ストレスに対処することができる	

実施主体別 関連事業

実施主体	関連事業
ウィルながおか	3相談事業
福祉課	9障害者スポーツ競技力向上講習会 10心身障害者スポーツ教室 11心身障害者スポーツ振興 13精神保健福祉講座 14こころの健康講演会
健康課	30生活習慣病予防(高脂血症) 31生活習慣病予防(糖尿病) 32健康教育 33電話等による健康相談 34あなたの健康相談教室 36基本健康診査 37特定保健指導 41長岡市ホームページの活用 188お父さん改造計画 191父の日企画
市民活動推進課	78地域活動
生涯学習文化課	79生涯学習推進・相談
スポーツ振興課	88地域スポーツクラブ育成
長岡地域振興局健康福祉環境部	100健康づくり支援店普及 102精神保健福祉相談 103認知症介護支援ネットワーク 106難病患者地域支援対策推進 183地域職域連携推進協議会
長岡市社会福祉協議会	110在宅介護者のつどい 111総合相談援助
長岡市スポーツ協会	116市民体育祭 117スポーツ教室・クラブ運営
食生活改善推進委員協議会	122健康料理教室
医師会	130糖尿病を知るつどい
栄養士会長岡支部	138糖尿病献立集による情報提供 139地域の伝承料理集を活用しての情報提供

重点項目の関連事業評価

【高齢期】



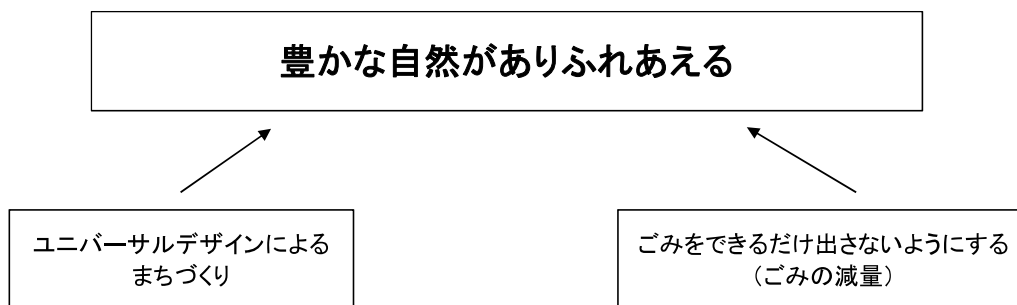
重点項目	事業実施と重点項目への影響(ながおかヘルシープラン21連絡会議での検討記録より抜粋)
歩く体力を維持する	【115 お茶のみサロン】 外出の機会となり、仲間同士のふれあいや身体を動かすなど健康な心身の維持に関連している
脳卒中にならない	
食事を楽しむ気持ちを持つ	【113 ふれあい型食事サービス】 利用者と地区住民との交流の機会が増えることにより、生き生きとした生活を送る効果をあげている。
くよくよせず明るい前向きな気持ちを持つ	【164 高齢者就業機会確保】シルバー人材センターでは「働く」＝「生きがい」「社会参加」を目指して様々な講習を開催している。高齢期の生きがいに関与している。 【186 認知症予防教室】パソコン教室では参加者も多く、男性の参加も目立つ。脳の活性化や年賀状作りなど趣味の活動にも繋がっている。

実施主体別 関連事業

実施主体	関連事業
ウィルながおか	3相談事業
福祉総務課	8民生委員活動
健康課	30生活習慣病予防(高脂血症) 31生活習慣病予防(糖尿病) 32健康教育 33電話等による健康相談 34あなたの健康相談室 36基本健康診査 37特定保健指導 41長岡市ホームページの活用 181食育推進計画 185こころの健康づくり
長寿はつらつ課	38貯筋クラブ 39健脚度測定調査 40自主活動支援 170ハッピー体操指導者 178地域型介護予防デイサービス 186認知症予防教室
生涯学習文化課	79生涯学習推進・相談
中央公民館	85高齢者趣味の教室
スポーツ振興課	88地域スポーツクラブ育成 89生涯スポーツ推進
長岡地域振興局 健康福祉環境部	100健康づくり支援店普及 101国民(県民)健康・栄養実態調査 104電話等による健康相談 107脳卒中情報システム
長岡市社会福祉協議会	112地域福祉・在宅福祉サービス 113ふれあい型食事サービス 115お茶のみサロン
長岡市スポーツ協会	117スポーツ教室・クラブ運営
食生活改善推進委員協議会	122健康料理教室
医師会	130糖尿病を知るつどい
栄養士会長岡支部	141生活習慣病予防のための食に関する情報提供
長岡市老人クラブ連合会	150単位クラブ活動 151健康維持スポーツ大会
長岡市シルバー人材センター	164高齢者就業機会確保
JA越後ながおか	167健康増進活動 169食生活の普及

重点項目の関連事業評価

【環境】



重点項目	事業実施と重点項目への影響(ながおかヘルシープラン21連絡会議での検討記録より抜粋)
ユニバーサルデザインによるまちづくり	【59 バリアフリー歩行者空間ネットワーク整備】 長岡駅を中心に概ね半径500～1000mの範囲をバリアフリー化する重点整備地区に指定し、駅構内や道路等のバリアフリー化を行った。 高齢者等、誰もが移動しやすい交通環境づくりをに関連している。
ごみをできるだけ出さないようにする	【51 長岡市のゴミの有料化によるごみ改革】 市民のゴミ減量と資源物のリサイクル意識は浸透してきた。 【62(小学校における)環境教育・63環境学習・啓発推進】 学校での学習や活動等によりゴミの分別リサイクルなどゴミの減量化が定着している。

実施主体別 関連事業

実施主体	関連事業
福祉総務課	7バリアフリーのまちづくり
都市開発課	7バリアフリーのまちづくり
環境政策課	47市ホームページ「環境家計簿の活用」 48環境学習・啓発推進 49環境に関する催しの実施
環境業務課	51ごみの有料化によるごみ改革 52指針作成 53リサイクル協力店の市民への紹介 54市政だより・ごみ情報誌発行 55電動生ごみ処理機器購入への助成
交通政策課	57長岡市交通バリアフリー基本構想推進
道路建設課	59バリアフリー歩行者空間ネットワーク整備
道路管理課	60雪道計画推進
学校教育課	62(小学校における)環境教育 63環境学習・啓発推進
NPO地域循環ネットワーク	155エコグリーンクラブ 156割り箸リサイクル 157給食残さ再利用 158古紙リサイクル 159資源・農業循環交流 160廃食油再生

4 重点事業一覧

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
1	ブックスタート	子ども家庭課	○					
3	相談事業	市民活動推進課 (ウィルながおか)		○	○	○	○	
4	(女性の)生き方に関する学習・意識啓発事業	市民活動推進課 (ウィルながおか)			○			
6	市民協働センター活動 (5 子どもの声をひろう場をつくるを含む)	市民協働推進室		○				
7	バリアフリーのまちづくり (新潟県福祉のまちづくり条例)	福祉総務課 都市開発課						○
8	民生委員活動	福祉総務課					○	
9	障害者スポーツ競技力向上講習会	福祉課			○	○		
10	心身障害者スポーツ教室	福祉課			○	○		
11	心身障害者スポーツ振興事業	福祉課			○	○		
12	ハンディスポーツレクリエーション講習会	福祉課			○			
13	精神保健福祉講座 (こころのバリアをなくそうよ講座)	福祉課				○		
14	こころの健康講演会	福祉課			○	○		
15	一時保育、ファミリー・サポート・センター、乳幼児健康支援デイサービス、乳幼児一時預かり等の基盤整備	保育課	○					
16	保育園地域活動事業	保育課	○					
17	保育園地域子育て支援センター	保育課	○					
18	児童委員・主任児童委員の相談活動	子ども家庭課 主任児童委員会	○					
19	長岡市ファミリー・サポート・センター会員養成講習会	子ども家庭課	○					
20	子育ての駅運営事業	子ども家庭課	○					
21	保育付き事業の実施	子ども家庭課	○					
22	次世代育成支援対策 (少子化対策) 地域行動計画の策定	子ども家庭課	○					
23	子育てフェスティバル	子ども家庭課	○					

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
24	児童虐待防止ネットワークの構築 (長岡の子どもを虐待から守る連絡会の設置)	子ども家庭課	○					
25	保育園・幼稚園にインターネット パソコンの配置	保育課	○					
26	不妊治療費の助成	子ども家庭課			○			
27	母子健康手帳交付	子ども家庭課	○					
28	乳幼児健診・成人の健診での情報提供	子ども家庭課 健康課	○					
29	パパママサークル	子ども家庭課	○					
30	生活習慣病予防事業（高脂血症予防事業）	健康課			○	○	○	
31	生活習慣病予防事業（糖尿病予防教室）	健康課			○	○	○	
32	健康教育	健康課			○	○	○	
33	電話等による健康相談	健康課			○	○	○	
34	あなたの健康相談室	健康課			○	○	○	
36	基本健康診査 →特定健康診査（H20～）	健康課			○	○	○	
37	特定保健指導・健診後事後訪問 訪問指導事業	健康課				○	○	
38	貯筋クラブ	長寿はつらつ課					○	
39	健脚度測定調査事業	長寿はつらつ課					○	
40	自主活動支援事業（H21～）	長寿はつらつ課					○	
41	市民への広報・長岡市ホームページの 活用	健康課				○	○	
42	受動喫煙防止対策	健康課	○					
43	地域健康づくり事業	健康課	各コミュニティにより設定					
47	市ホームページ「環境家計簿の活用」	環境政策課						○
48	環境学習・啓発推進事業	環境政策課						○
49	環境に関する催しの実施	環境政策課						○

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
51	ごみの有料化によるごみ改革事業	環境業務課						○
52	指針作成	環境業務課						○
53	リサイクル協力店の市民への紹介	環境業務課						○
54	市政だより・ごみ情報誌発行	環境業務課						○
55	電動生ごみ処理機器購入への助成	環境業務課						○
57	長岡市交通バリアフリー基本構想推進事業	交通政策課						○
58	公園整備、水辺プラザ整備事業	公園緑地課		○				
59	バリアフリー歩行者空間ネットワーク整備事業	道路建設課						○
60	雪道計画推進事業	道路管理課						○
62	(小学校における)環境教育	学校教育課						○
63	環境学習・啓発推進事業	学校教育課						○
64	性教育	学校教育課			○			
65	組織推進活動	学務課（各学校）		○				
66	適応指導教室	学校教育課		○				
67	熱中！感動！夢づくり教育事業	学校教育課		○				
68	飲酒防止教育	学校教育課			○			
69	子どもサポートコール	学校教育課		○				
70	教育相談、訪問相談	学校教育課		○				
72	学校給食推進活動（給食だよりの発行や栄養指導を含む）	学務課（各学校）		○				
73	体カテスト	学校教育課（各学校）		○				
74	学校教育（運動）	学校教育課（各学校）		○				
75	学校教育（保健等）	学校教育課（各学校）		○				

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
76	学校保健推進活動	学務課（各学校）		○				
77	コミュニティセンター事業	市民活動推進課	○					
78	地域活動事業	市民活動推進課		○	○	○		
79	生涯学習推進・相談事業	生涯学習文化課				○	○	
80	家庭教育活動事業	中央公民館	○	○				
85	高齢者趣味の教室	中央公民館					○	
86	施設設備の充実	スポーツ振興課			○			
87	地域対抗スポーツ大会	スポーツ振興課			○			
88	地域スポーツクラブ育成事業	スポーツ振興課				○	○	
89	生涯スポーツ推進事業	スポーツ振興課		○			○	
92	児童館・児童クラブ	子ども家庭課		○				
93	子どもふるさとふれあい広場事業	子ども家庭課		○				
94	子どもフェスティバル	子ども家庭課		○				
95	夏のつどい in 妙高	子ども家庭課		○				
97	中学生夢さがし発見塾	子ども家庭課		○				
98 (1)(2)	ながおかポニーカーニバル	子ども家庭課		○				
99	少年相談活動（青少年育成センター）	子ども家庭課 青少年育成センター		○				
100	健康づくり支援店普及事業	長岡地域振興局健康福祉 環境部		○		○	○	
101	国民（県民）健康・栄養実態調査	長岡地域振興局健康福祉 環境部					○	
102	精神保健福祉相談	長岡地域振興局健康福祉 環境部			○	○		
103	認知症介護支援ネットワーク事業	長岡地域振興局健康福祉 環境部				○		
104	電話等による健康相談	長岡地域振興局健康福祉 環境部			○		○	

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
106	難病患者地域支援対策推進事業	長岡地域振興局健康福祉環境部				○		
107	脳卒中情報システム事業	長岡地域振興局健康福祉環境部					○	
110	在宅介護者のつどい	長岡市社会福祉協議会				○		
111	総合相談援助事業	長岡市社会福祉協議会				○		
112	地域福祉・在宅福祉サービス事業	長岡市社会福祉協議会					○	
113	ふれあい型食事サービス事業	長岡市社会福祉協議会					○	
115	お茶のみサロン（ふれあいサロン、いきいきサロン）	長岡市社会福祉協議会					○	
116	市民体育祭	長岡市スポーツ協会			○	○		
117	スポーツ教室・クラブ運営事業	長岡市スポーツ協会		○	○	○	○	
118	スポーツ少年団交流大会開催事業	長岡市スポーツ協会		○				
119	スポーツ少年団指導者育成事業	長岡市スポーツ協会		○				
121	おやこ料理教室（栄養改善事業委託）	食生活改善推進委員協議会		○				
122	健康料理教室	食生活改善推進委員協議会			○	○	○	
124	母子保健推進員の家庭訪問	子ども家庭課	○					
125	コミュニティセンター乳幼児親子の居場所づくり事業	子ども家庭課・コミュニティセンター・母子保健推進協議会・主任児童委員会・保育園等	○					
126	子育て支援地区活動	母子保健推進員協議会（子ども家庭課）	○					
130	糖尿病を知るつどい	医師会				○	○	
137	薬事衛生指導員の講師派遣事業	長岡市薬剤師会			○			
138	糖尿病献立集による情報提供（H20～）	栄養士会長岡支部				○		
139	地域の伝承料理集を活用しての情報提供（H20～）	栄養士会長岡支部				○		
140	スポーツ栄養セミナー（H20～）	栄養士会長岡支部		○				

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
141	生活習慣病予防のための食に関する情報提供（H20～）	栄養士会長岡支部					○	
142	子どもの虐待防止ネットワーク学習会・講座	子どもの虐待防止ネットワーク・にいがた	○					
144	勤労青少年の余暇活動事業	勤労青少年ホーム			○			
146	勤労青少年の余暇活動事業・料理教室	勤労青少年ホーム			○			
147	PTA活動	市PTA連絡協議会（各PTA）		○				
148	各学校のPTA事業に保育を実施	市PTA連絡協議会（各PTA）	○					
150	単位クラブ活動	長岡市老人クラブ連合会					○	
151	健康維持スポーツ大会	長岡市老人クラブ連合会					○	
152	子育てサロン しゃべり場	長岡子育てライン 三尺玉ネット	○					
153 (1)(2)	（マタニティ・新米・転入ママ）各種講座・子育ての各種講座	長岡子育てライン 三尺玉ネット	○					
154	アルコール依存症その他の依存症からの回復講演会	NPO新潟マック			○			
155	エコグリーンクラブ事業	NPO地域循環ネットワーク						○
156	割り箸リサイクル事業	NPO地域循環ネットワーク						○
157	給食残さ再利用事業	NPO地域循環ネットワーク						○
158	古紙リサイクル事業	NPO地域循環ネットワーク						○
159	資源・農業循環交流事業	NPO地域循環ネットワーク						○
160	廃食油再生事業	NPO地域循環ネットワーク						○
162	ジェンダー講演会・研修会等	F & Mながおか市民会議			○			
164	高齢者就業機会確保事業	長岡市シルバー人材センター					○	
165	幼稚園子育て支援事業	長岡市幼稚園協会	○					
166	インターネットパソコンの配置	長岡市幼稚園協会	○					

No.	事業名	実施主体	乳幼児期	学童思春期	青年期	壮年期	高齢期	環境
167	健康増進活動	J A越後ながおか			○		○	
169	食生活の普及	J A越後ながおか					○	
170	ハッピー体操指導者、サポーター養成事業 (1)(2) 運動機能向上講座(単発) →H20より変更	長寿はつらつ課					○	
172	スマート・ダイエット・キャンペーン事業 (H20～)	栄養士会長岡支部		○				
174	たばこ対策推進事業 (H16～)	長岡地域振興局健康福祉環境部	○					
175	特定不妊治療費助成事業 (H16～)	長岡地域振興局健康福祉環境部			○			
176	生涯を通じた女性の健康支援事業 (女性健康支援センター事業)	長岡地域振興局健康福祉環境部			○			
178	地域型介護予防デイサービス事業 (H18～)	長寿はつらつ課					○	
179	「おやくスマイルガイド」の配布	子ども家庭課	○					
180	父と子のメモリアルカードの配布	子ども家庭課	○					
181	食育推進計画	健康課		○			○	
182	社会福祉協力校指定事業	長岡市社会福祉協議会		○				
183	地域職域連携推進協議会	長岡地域振興局健康福祉環境部			○	○		
185	こころの健康づくり事業 (H20～)	健康課					○	
186	認知症予防教室	長寿はつらつ課					○	
187	高専・大学施設活用事業 (めざせ！スポーツ万能スクール開催事業)	長岡市スポーツ協会		○				
188	お父さん改造計画 (H24～燃焼系男子)	健康課			○	○		
189	ふれあいスポーツアシスタント事業	学校教育課		○				
190	児童館プログラム (H20～)	健康課		○				
191	父の日企画 (H22～)	健康課			○	○		

IV 資料

1 次期計画策定部会員名簿

	関係団体	氏名
1	長岡市医師会	羽賀 正人
2	長岡歯科医師会	広瀬 大希
3	長岡市薬剤師会	室橋 正朋
4	新潟県栄養士会長岡支部	小林 直子
5	長岡市小学校長会	西片 哲也
6	長岡市中学校長会	小野塚 正史
7	新潟県養護教員研究協議会 長岡支部	北原 千秋
8	長岡市私立幼稚園協会	田井 朋子
9	長岡市私立保育事業研究会	神保 美智子
10	長岡市スポーツ協会	室賀 大樹
11	長岡商工会議所	長谷川 和明
12	越後ながおか農業協同組合	多田 園美
13	長岡市社会福祉協議会	佐藤 美紀
14	長岡市食生活改善推進委員協議会	高橋 あや子
15	長岡市母子保健推進員協議会	中村 美和
16	長岡市小・中学校PTA連合会	河内 道稔
17	長岡市老人クラブ連合会	金子 修
18	長岡市スポーツ推進委員連盟	丸山 誠
19	学生(長岡技術科学大学)	安藤 拓馬
20	学生(長岡造形大学)	多田 亜理沙
21	子育てライン三尺玉ネット	佐竹 直子
22	NPO法人 地域循環ネットワーク	南波 比呂子
23	NPO法人 新潟マック	北原 勝利
24	子どもの虐待防止ネット・にいがた	若月 裕子
25	長岡市助産師会	棚橋 ひろみ
26	長岡市シルバー人材センター	片沼 千代
27	ながおか市民協働センター	高橋 秀一
28	一般公募	渡辺 美子
29	一般公募	松井 美枝子
30	長岡地域振興局健康福祉環境部	真島 和徳

	関係課	職名	氏名
1	市民活動推進課	係長	野口 仁
2	男女平等推進センター	センター長	堀川雄一郎
3	生涯学習文化課(中央公民館)	係長	熊倉 博
4	スポーツ振興課	係長	小林 孝子
5	福祉総務課	係長	大矢 美和子
6	福祉課	係長	大橋 雅直
7	長寿はつらつ課	保健師	伊野 善貴
8	国保年金課	係長	大平 和正
9	環境政策課	総括主査	酒井 億
10	環境業務課	係長	平澤 秀康
11	商業振興課	係長	関谷 克明
		主任	小林 裕 (10月～)
12	農政課	係長	木村 広樹
13	交通政策課	係長	渡邊 嘉之
14	公園緑地課	係長	河内 武彦
15	道路建設課	係長	平澤 麻由美
16	道路管理課	係長	太刀川 芳則
17	学務課	係長	内山 隆
18	学校教育課	副主幹	金澤 俊道
19	子ども家庭課	係長	池田 博志
20	保育課	係長	梅沢 一茂
21	中之島支所市民生活課	係長	中野 桂子
22	越路支所市民生活課	係長	渡辺 隆子
23	三島支所市民生活課	係長	稲川 明美
24	山古志支所市民生活課	係長	星野 美佐子
25	小国支所市民生活課	係長	山田 春美
26	和島支所市民生活課	保健師	三五 祐子
27	寺泊支所市民生活課	係長	小林 賀津弘
28	栃尾支所市民生活課	係長	今井 容子
29	与板支所市民生活課	係長	佐藤 茂子
30	川口支所市民生活課	係長	黒島 幸代

2 総合アドバイザーチーム名簿

新潟医療福祉大学	教授	村山 伸子
新潟医療福祉大学	副学長	丸田 秋男
長岡技術科学大学	副学長	中出 文平

3 最終値に関する出典一覧

#No.	団体・機関名	出典（調査名等）	（年度）
1	市健康課		(H 23)
2	市健康課	ながおかヘルシープラン21最終評価調査結果報告・歩数調査	(H 23)
3	市長寿はつらつ課	健脚度調査	(H 23)
6	市子ども家庭課	乳幼児健診事業	(H 23)
8	市健康課	健康診査結果報告	(H 22・23)
9	市子ども家庭課		(H 23)
10	市子ども家庭課	妊娠届出書集計結果	(H 23)
11	市子ども家庭課	妊婦一般健康診査結果	(H 23)
12	市長寿はつらつ課	長岡市の高齢者の現況	(H 23)
13	市介護保険課		(H 23)
14	市介護保険課	長岡市高齢者等生活実態調査結果報告	(H 23)
15	市介護保険課	介護保険認定調査	(H 23)
16	市福祉総務課	長岡市高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画	(H 23)
17	市国保年金課		(H 23)
18	市保育課		(H 23)
19	市福祉総務課	長岡市の社会福祉	(H 23)
20	市市民活動推進課		(H 23)
21	市学務課	学校保健安全等統計資料	(H 23)
22	市学校教育課		(H 23)
23	市生涯学習文化課		(H 23)
24	市スポーツ振興課		(H 23)
25	市企画課(旧)		データなし
26	市公園緑地課		(H 22)
27	市行政管理課	まちづくり評価アンケート	(H 22)
28	市環境業務課		(H 23)
29	市環境政策課		(H 23)
30	市道路管理課		(H 23)
31	県	むし歯有病状況及び市町村歯科保健事業実施状況に関する調査	(H 23)
33	県	県民栄養調査結果(長岡市集計分)	(H 23)
34	県	新潟県主要疾患SMR分布表	(H 22)
35	県	福祉保健部福祉保健年報	(H 23)
36	県	健康福祉環境の現況	(H 23)
38	県	たばこ対策実施状況調査	データなし
39	市老人クラブ連合会		(H 23)
40	長岡市シルバー人材センター		(H 23)
41	長岡市スポーツ協会	生涯スポーツに関する実態調査結果報告書	データなし
42	県市町村栄養協議会	小児肥満等発育調査	データなし

ながおかヘルシープラン21最終評価

平成25年3月

発行 長岡市
編集 長岡市 福祉保健部 健康課
〒940-0086
長岡市西千手2丁目5番1号
電話：0258-32-5000
FAX：0258-39-5222
e-mail：kenkou@city.nagaoka.lg.jp